

地域医療支援病院業務報告書

焼 8 4 - 2 8 号

平成 2 5 年 1 0 月 3 日

静岡県知事 川 勝 平 太 様

所在地 焼津市道原 1000 番地

名 称 焼津市立総合病院

開設者 焼津市長 中 野 弘



平成 24 年度の業務について、次のとおり医療法第 12 条の 2 第 1 項の規定により報告します。

1 地域医療支援病院の名称

焼津市立総合病院

2 開設の場所

焼津市道原 1000 番地

3 紹介患者への医療提供及び他院への患者紹介の実績

紹介率	51.8%	逆紹介率	62.7%
算定期間	平成 24 年 4 月 1 日 ~ 平成 25 年 3 月 31 日		
算出根拠	A: 紹介患者の数	7,669 人	
	B: 救急患者の数	1,865 人	
	C: 初診患者の数	18,399 人	

他の病院又は診療所に紹介した患者の数	11,538 人 (4,695 人)
--------------------	-------------------------

(注 1) 「地域医療支援病院紹介率」欄は、A、B の和を C で除した数に 100 を乗じて小数点以下第 1 位まで記入すること。

それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(注 2) 地域医療支援病院紹介率が 60% 以上 80% 未満の病院にあっては、承認後 2 年間で地域医療支援病院紹介率を 80% 以上とするための具体的な年次計画を併せて提出すること。

(注 3) 他の病院又は診療所に紹介した患者の数については、括弧内に「A: 紹介患者の数」のうち、他の病院又は診療所に紹介した患者の数を併せて記入すること。



4 共同利用の実績

(1) 共同利用の実績

・病床の共同利用	
① 開放型病床登録医療機関数	97 医療機関
② 開放型病院共同指導料	4回 / 年
③ 開放型病床延べ入院患者数	9人 / 年
④ 開放型病床利用率	0.5%
・医療機器の共同利用	
① 共同利用契約医療機関数	151 医療機関
② 共同検査件数	952 件
・合計	医療機関の延べ数・・・956 医療機関
	うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数・・・956 医療機関

注) 当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率等を明記すること。

(2) 共同利用の範囲等

① 開放型病床数	5床
② 生理機能検査	… 心臓エコー、頸動脈エコー、腹部エコー、血圧脈波検査 各種エコー検査（乳腺、甲状腺、頸部、四肢血管ほか） 神経伝導検査、脳波検査、呼吸機能検査、サーモグラフィ検査
③ 放射線検査	… CT、MRI、核医学、マンモグラフィ、骨密度測定
④ 図書室	

注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用を行ったものを明記すること。

(3) 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	所在地	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
別紙1のとおり				
(1) 開放病床利用登録医名簿				
(2) 高度医療検査機器共同利用契約医療機関名簿				

注) 当該医療機関と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	5床
--------------	----

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数	4,302人 (1,819人)
上記以外の救急患者の数	14,960人 (2,691人)
合計	19,262人 (4,510人)

注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

6 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(1) 研修の内容

別紙2のとおり

(2) 研修の実績

研修者数 3,940人

注) 前年度の研修生の実数を記入すること。

(3) 研修の体制

① 研修プログラムの有無 有 ・ 無

② 研修委員会設置の有無 有 ・ 無

③ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診 療 科	役 職 等	臨 床 経 験 年 数	特 記 事 項
別紙3のとおり					

(4) 研修実施のための施設及び設備の概要

施 設 名	床面積	設 備 概 要
C棟 3F 講義室	162.00 m ²	机41台、椅子120脚、放送機器一式 プロジェクター、スクリーン、 ホワイトボード
厚生棟 3F 第一会議室	39.92 m ²	机8台、椅子24脚、ホワイトボード
厚生棟 3F 第二会議室 (1)	33.75 m ²	机7台、椅子21脚、ホワイトボード
厚生棟 3F 第二会議室 (2)	33.75 m ²	机7台、椅子21脚、ホワイトボード
カンファレンスルーム	42.30 m ²	机7台、椅子21脚、パソコン3台 シャーカステン1台

7 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者氏名	病院長 太田信隆
管理担当者氏名	医事課長 橋本敏明 管理課長 松永雅樹

	保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病棟日誌、各科診療日誌、処方せん 手術記録、看護記録、検査所見記録 エックス線写真、紹介状、退院した 患者に係る入院期間中の診療経過の 要約	医事課カルテ庫 診療情報管理室	診療録 ターミナルレジット方式 その他 年管理
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域医療連携室
	救急医療の提供の実績	医事課
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	地域医療連携室
	閲覧実績	なし
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域医療連携室

注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

8 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者氏名	病院長 太田 信 隆
閲覧担当者氏名	医事課 橋本敏明 管理課 松永雅樹
閲覧の求めに応じる場所	医事課事務室 管理課事務室

前年度の総閲覧件数	0 件	
閲覧者別	医師	0 件
	歯科医師	0 件
	地方公共団体	0 件
	その他	0 件

注) 閲覧件数については、前年度の総延べ数を記入すること。

9 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	2 回
委員会における議論の概要	
	別紙4のとおり

注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

10 患者相談の実績

患者相談を行う場所	医療相談室、病棟ナースステーション
主として患者相談を行った者	5 名 (事務職 1 名、社会福祉師 2 名、保健師 1 名、看護師 1 名)
患者相談件数	7, 9 1 5 件
患者相談の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ ケース人数 3,126 人 (入院 2,688 人、外来 438 人) ○ 相談内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 退院支援 2,143 件 ・ 転院支援 4,797 件 ・ 社会復帰援助 251 件 ・ 受診・受領援助 441 件 ・ 経済的問題の解決 117 件 ・ その他 166 件 <p style="text-align: center;">※ 一ケースに複数の相談内容がある場合は、それぞれにカウント</p>

注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。

平成24年度 焼津市立総合病院の紹介率・逆紹介率

区分	初診患者										再掲				H23年度 紹介率	診療情報 提供料	H24年度 逆紹介率	H23年度 逆紹介率
	平日時間内		夜間・休日		平日時間内		夜間・休日		小計		A	B	C	H24年度 紹介率				
	外来患者数		外来患者数		入院患者数		入院患者数		初診計									
	紹介状あり 紹介状なし	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	①～⑩	紹介患者 の数の すべて 紹介状ありの 紹介状なしを 除く	初診患者 の数の 夜間休日外 来紹介状なし を除く	初診計-④				
4月	464	702	25	562	42	26	22	56	19	90	572	146	1,446	849	48.0%	58.2%		
5月	522	768	17	550	42	32	26	50	14	95	621	145	1,566	903	45.2%	64.4%		
6月	615	709	18	552	35	25	33	50	26	98	727	148	1,609	974	47.0%	64.4%		
7月	569	760	19	772	43	24	38	35	18	127	687	162	1,633	981	45.3%	67.0%		
8月	583	941	14	643	39	31	27	66	24	116	687	182	1,841	1,120	43.9%	69.4%		
9月	487	656	19	678	32	23	42	27	29	119	609	146	1,434	883	47.0%	79.6%		
10月	595	773	21	587	33	22	38	36	42	115	729	151	1,675	1,016	47.9%	66.0%		
11月	509	685	17	630	35	23	38	46	25	122	624	168	1,500	959	49.4%	65.8%		
12月	485	613	16	785	24	27	35	41	28	124	588	165	1,393	962	48.3%	68.5%		
1月	476	654	20	720	24	23	27	48	38	122	585	170	1,432	970	48.4%	61.4%		
2月	459	607	23	553	30	23	35	41	34	92	581	133	1,344	925	46.9%	68.9%		
3月	538	687	23	647	34	31	37	50	27	99	659	149	1,526	996	47.4%	63.0%		
累計	6,302	8,555	232	7,679	413	310	398	546	324	1,319	7,669	1,865	18,399	11,538	47.0%	66.4%		
平均	525	713	19	640	34	26	33	46	27	110	639	155	1,533	962	47.0%	66.4%		
H23平均	508	816	22	688	27	39	31	42	22	105	610	147	1,612	980	47.0%	66.4%		

◎地域医療支援病院に係る基準(一部)

- ・他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する、いわゆる紹介外来制を原則とした体制が整備されていること
- ① 紹介率が80%を上回っていること(又は60%以上で承認後2年間で80%を達成することが見込まれる病院)
- ② 紹介率が60%を上回り、かつ、逆紹介率が30%を上回ること
- ③ 紹介率が40%を上回り、かつ、逆紹介率が60%を上回ること

※ 紹介率 $\frac{\text{地域医療支援病院紹介患者数} + \text{救急患者の数}}{\text{初診患者の数}} \times 100$

- ・ 紹介患者の数
 - ・ 救急患者の数
 - ・ 初診患者の数
- 開通者と直接関係のない他の医療機関から紹介された者の数(初診の患者に限る。)
- 緊急的に入院治療を必要とした救急患者の数(初診の患者に限る。紹介患者との重複を除く。)
- 初診患者の総数(当該病院が医療計画において位置付けられた救急医療事業を行う場合にあつては、当該救急医療事業において休日又は夜間に受診した救急患者の数を除く。)
- に入院し治療を必要とした救急患者の数を除く。)

※ 逆紹介率 $\frac{\text{地域医療支援病院逆紹介患者数}}{\text{逆紹介患者の数}} \times 100$

- ・ 逆紹介患者
- 診療情報提供料を算定した患者、社会保険診療以外の患者のうちこれに相当する患者、及び地域連携診療計画管理料を算定した患者であつて、診療情報提供料(1)算定の要件を満たすもの

開放型病床利用医師登録簿

H25. 3. 31 現在

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
天野医院	天野 滋	焼津市石津 7	泌	無
焼津駅前整形外科クリニック	上野 剛志	焼津市中港 1 丁目 2-28	整	無
大井胃腸科外科医院	大井 俊孝	焼津市三右衛門新田 646	外、胃腸	無
山の手クリニック	勝木 俊文	焼津市関方 22-4	内	無
小井戸クリニック胃腸外科・小児科	小井戸昭二郎	焼津市焼津 4 丁目 10-4	胃大腸肛門外科 内視鏡外科、小	無
さわい医院	澤井 輝行	焼津市栄町 2 丁目 9-18	脳外	無
杉山整形外科医院	杉山 修一	焼津市西小川 4 丁目 3-4	整、小・小児	無
谷口整形外科医院	谷口 正和	焼津市小屋敷 192	整	無
大住眼科医院	谷口 芳子	焼津市大住 1065	眼	無
仲神医院	仲神 久登	焼津市中新田 85-5	小、内、耳	無
中山クリニック	中山 力英	焼津市下小田 425-1	内、小	無
長倉整形外科	長倉 孝行	焼津市三ヶ名 1177	整	無
ながたクリニック	永田 健	焼津市小柳津 343-1	内・消内	無
ふくむらクリニック	福村 学子	焼津市大栄町 2 丁目 10-28	内、消	無
本多小児科医院	本多正直	焼津市大栄町 2 丁目 1-5	小	無
西こがわ皮膚科形成クリニック	松浦 美暁	焼津市西小川 1 丁目 11-3	皮、形	無
やいづ 6 丁目耳鼻咽喉科	宮下 弘	焼津市焼津 6 丁目 7-35	耳	無
上村内科	上村 紀元	焼津市柳新屋 825	内	無
青島北クリニック	竹澤 英夫	藤枝市瀬古 2 丁目 6-15	消、内	無
近藤胃腸科外科	田中 達郎	藤枝市南新屋 246-1	胃腸、肛門	無
柴田医院	柴田 正純	藤枝市藤枝 4 丁目 1-12	内	無
菅ヶ谷内科医院	菅ヶ谷 純弘	藤枝市堀之内 1724	内、胃腸、小	無
つばくろ在宅ケアクリニック	松村 剛	藤枝市高柳 1491-1	内、外、泌	無
西井胃腸科外科	西井 宏有	藤枝市高柳 2035-1	内、胃腸、外、整	無
錦野クリニック	錦野 光浩 (松田 壽夫)	藤枝市青葉町 2 丁目 1-47	外、消、肛門	無
ハラダ城南医院	原田 昇	藤枝市田中 3 丁目 6-17	内科、外科	無
平井医院	平井 正孝	焼津市上泉 590	泌	無
藤枝南クリニック	峯尾 喜好	藤枝市前島 2 丁目 2-20	整、神	無

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
三輪医院	三輪 一太 (杉浦 正司) (三輪 誠)	藤枝市岡部町内谷 60-2	内、小、泌	無
よしだ整形形成外科医院	吉田 明広	藤枝市小石川町 4-1-20	整、形	無
須藤皮膚科	須藤 晴美	焼津市中新田 593-1	皮	無
いしかわレディースクリニック	石川 広巳	藤枝市平島 70-1	産・婦	無
みやはら内科クリニック	宮原 健夫	藤枝市小石川町 1-7-20	内、小、消	無
ほりお小児科	堀尾 恵三	焼津市西小川 2-2-13	小	無
石川医院	石川 英也	焼津市田尻 1720	内、小、胃腸	無
のがきクリニック	野垣 敦宏	焼津市石津 505-1	内、消	無
いたやクリニック	板谷 徹	焼津市小土 270-14	内、呼内、外	無

医科医療機関 37機関 登録医師40名

開放型病床利用歯科医師登録簿

H25.3.31 現在

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
あい歯科クリニック	滝本 純	焼津市大覚寺 1-2-14	歯科	無
アオキ歯科	青木 恒久	焼津市石津 806-1	歯科	無
井澤歯科医院	井澤 篤義	焼津市石津港町 35-4	歯科	無
石田歯科医院	石田 義人 (石田 睦人)	焼津市大住 893	歯科	無
伊東歯科医院	伊東 哲	焼津市三ヶ名 1249-1	歯科	無
上野歯科医院	上野暢一	焼津市宗高 1185-2	歯科	無
亀山歯科医院	亀山 八郎	焼津市五ヶ堀之内 1060-1	歯科	無
河合歯科医院	河合 秀記	焼津市西小川 4丁目 15-2	歯科	無
かみり歯科クリニック	川村 進太郎	焼津市宗高 1030-3	歯科	無
キャロットクリニック小田歯科	小田 義浩	焼津市中新田 249	歯科	無
黒田歯科医院	黒田 秀男	焼津市中里 376-1	歯科	無
後藤歯科医院	後藤 賢	焼津市小川新町 1丁目 8-27	歯科	無
酒井歯科医院	酒井 和正	焼津市石津向町 21-18	歯科	無
大栄歯科医院	増島 恵	焼津市大栄町 2丁目 10-5	歯科	無
高田歯科医院	高田 博史	焼津市石津 2-1	歯科	無
高塚歯科医院	高塚 真喜子	焼津市大島 735-9	歯科	無
ツネカワ歯科医院	恒川 敏英	焼津市北新田 245-6	歯科	無
豊田歯科クリニック	永田 公一	焼津市小土 300-5	歯科	無
中川歯科医院	中川 志郎	焼津市塩津 217-3	歯科	無
原崎歯科大島クリニック	原崎 充弘	焼津市大島 590-1	歯科	無
ふかざわ歯科	深沢 直樹	焼津市坂本 383-1	歯科	無
増井歯科医院	増井 富久	焼津市田尻 330	歯科	無
松本歯科	松本 康	焼津市柳新屋 874-2	歯科	無
港歯科医院	松浦 一雄	焼津市中港 3丁目 4-16	歯科	無
焼津歯科医院	下村 正純	焼津市焼津 3丁目 2-29	歯科	無
八木歯科三和クリニック	八木 順右	焼津市三和 1603	歯科	無
渡辺歯科医院	渡辺 寿彦	焼津市焼津 1丁目 8-27	歯科	無
永田歯科医院	永田 喜彦	焼津市本町 1丁目 1-23	歯科	無
あきにわ歯科	秋庭 暁	焼津市下小田 72-1	歯科	無
あさひ歯科	鈴木喜一郎	藤枝市前島 1丁目 4-6	歯科	無
やまもと歯科	山本 竜	藤枝市東町 1-20	歯科	無

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
駿河台井澤歯科	井澤 雅博	藤枝市駿河台 2丁目 1-6	歯科	無
中村歯科医院	中村 収	藤枝市大手 2丁目 8-1	歯科	無
桑沢歯科医院	桑沢 淑和	焼津市下江留 1714	歯科	無
丸山歯科医院	丸山 誠二 (丸山 睦子) (川野 大)	焼津市相川 1061-1	歯科	無
アライ歯科	新井 康元	藤枝市鬼島 536-2	歯科	無
あるふぁ歯科	秋庭 敬	藤枝市高柳 1557-16	一般・小児歯科	無
イシカワ歯科	石川 芳次	藤枝市瀬古 2丁目 4-8	歯科	無
いのくま歯科・矯正歯科	猪熊 健一	藤枝市青木 2丁目 34-9	歯科	無
いのまた歯科医院	猪股 健二	藤枝市仮宿 1334-1	歯科	無
おおいし歯科医院	大石 和久	藤枝市立花 2丁目 6-6	歯科	無
さくま歯科	佐久間 祥光	藤枝市田沼 3丁目 6-5	歯科	無
パール歯科医院	中原 邦芳	藤枝市大東町 446	歯科	無
モチヅキおかべ歯科クリニック	望月 誠	藤枝市岡部町内谷 964-8	歯科	無
青島歯科医院	青島 孝之	藤枝市田沼 4丁目 21-23	歯科	無
井澤歯科医院	井澤 篤義	焼津市石津港町 35-4	歯科	無
岡本歯科医院	岡本 康雄	藤枝市岡部町内谷 948-11	歯科	無
加茂矯正歯科医院	加茂 直久	藤枝市田沼 3丁目 4-1	歯科	無
河野歯科医院	河野 吉紀	藤枝市与左衛門 468-1	歯科	無
桜デンタルクリニック	桑原 伸吉	藤枝市平島 1434-5	歯科	無
竹中歯科医院	竹中 寛	藤枝市高洲 1丁目 17-5	歯科	無
時ヶ谷歯科クリニック	望月 祥和	藤枝市時ヶ谷 399-3	歯科	無
服部歯科医院音羽町診療所	服部 治	藤枝市音羽町 3丁目 2-18	歯科	無
藤枝歯科	小杉 正明	藤枝市築地 522-2	歯科	無
細井歯科	細井 雅晃	藤枝市高洲 48-26	歯科	無
溝越歯科医院	溝越 俊二	藤枝市上藪田 13-10	歯科	無
緑の森歯科	村松 安盛	藤枝市岡出山 1丁目 7-19	歯科	無
若林歯科医院	若林 秀典	藤枝市水上 116-1	口腔外科	無
和田歯科医院	和田 謙一	藤枝市駅前 2丁目 4-21	歯科	無
スマート・デンタル・オフィス	大橋 克己	藤枝市音羽町 2丁目 14-12	歯科、口腔外科	無

歯科医療機関 60機関 登録歯科医師 63人

高度医療検査機器共同利用契約医療機関名簿

H25. 3. 31 現在

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
天野医院	天野 滋	焼津市石津7	泌	無
アイ・レディースクリニック	強口 芳明	焼津市坂本457	産・婦	無
旭医院	向山 緯夫	焼津市北新田396-1	小・内・7ル	無
あしだクリニック	芦田 敦生	焼津市与惣次102	内	無
石川医院	石川 英也	焼津市田尻1720	内・小・胃	無
いしかわ皮膚科・アレルギー科	石川 学	焼津市西小川4-10-1	皮・7ル	無
岩崎小児科医院	岩崎 仁	焼津市大島735-173	小	無
上村内科	上村 紀元	焼津市柳新屋825	内	無
岡本石井病院	森田 敏宏	焼津市小川新町5丁目2-3	内・神内・呼・消・循・外 整・皮・心内・7ル・リハ・リウ	無
岡本内科医院	井村 満男	焼津市本町6丁目14-8	内・呼・胃・循・放・心内・7ル	無
大井胃腸科外科医院	大井 俊孝	焼津市三右衛門新田646	胃・外	無
大井皮膚科医院	大井 正俊	焼津市焼津5丁目3-5	皮	無
大住眼科医院	谷口 芳子	焼津市大住1065	眼	無
おとみりウマチ整形外科	加藤 紀彦	焼津市中新田1-1	整・リウマ	無
小田切整形外科	小田切 裕	焼津市田尻389-2	整・リハ	無
かすが外科胃腸科医院	春日 英昭	焼津市小川新町3丁目3-19	外・胃	無
金子外科胃腸科医院	金子 信俊	焼津市田尻2506	外・胃・肛・放	無
金井整形外科	金井 泰貴	焼津市大村2丁目10-9	整・リウ・リハ	無
小石川内科クリニック	塚本 克紀	焼津市栄町1丁目 2-3	内・呼・7ル	無
こいど胃腸クリニック	小井土 昭二郎	焼津市小土1248	鏡外・胃・大腸・肛外	無
小井土クリニック小児科アレルギー科	片沼 玲子	焼津市焼津4丁目10-4	外・内・胃・リハ・肛・小・7ル	無
コミュニティホスピタル甲賀病院	甲賀 新	焼津市大覚寺2-30-1	内・胃・循・消・外・整・麻	無
高坂産婦人科医院	高坂 敏三	焼津市東小川3丁目2-17	産・婦	無
小長谷内科消化器科医院	小長谷 稔	焼津市栄町6丁目4-30	内・消	無
佐藤医院	佐藤 玄洲	焼津市田尻1647	内・小・皮	無
さわい医院	澤井 輝行	焼津市栄町2-9-18	脳外・外・リハ	無
篠原医院	篠原 彰	焼津市本町5丁目11-18	内・小	無
柴田眼科	柴田 濤子	焼津市西小川2丁目8-3	眼	無
志太記念脳神経外科	豊山 弘之	焼津市小柳津371-1	脳外・循	無
杉山整形外科医院	杉山 修一	焼津市西小川4丁目3-4	整・リハ・リウ	無
須藤皮膚科	須藤 晴美	焼津市中新田593-1	皮	無
駿河西病院	横田 通夫	焼津市中根新田1315	内・リハ	無

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
高橋内科医院	高橋 智彦	焼津市焼津1丁目9-5	内・循	無
立花クリニック	立花 昭生	焼津市五ヶ堀之内779	内・呼・ﾌﾙ	無
たなか耳鼻科	田中 裕之	焼津市小柳津600-1	ﾌﾙ・耳・麻	無
谷口整形外科医院	谷口 正和	焼津市小屋敷192	整・ﾘﾊ・ﾘｸ	無
大覚寺リハビリテーションクリニック	福地 益人	焼津市大覚寺25-2	ﾘﾊ	無
仲神医院	仲神 久登	焼津市中新田85-5	小・耳	無
ながたクリニック	永田 健	焼津市小柳津343-1	内・消内	無
中山クリニック	中山 力英	焼津市下小田425-1	内・小・ﾘﾊ	無
長岡内科	長岡 志郎	焼津市西小川4丁目12-3	内	無
長倉整形外科	長倉 孝行	焼津市三ヶ名1177	整・ﾘﾊ・ﾘｸ	無
西焼津こどもクリニック	林 隆博	焼津市西焼津32-8	小	無
西こがわ皮膚科形成クリニック	松浦 美暁	焼津市西小川1丁目11-3	皮・形成	無
のがきクリニック	野垣 敦宏	焼津市石津505-1	内・消	無
畠山クリニック	畠山 忍	焼津市東小川8丁目6-15	内・呼・ﾌﾙ	無
ふくむらクリニック	福村 学子	焼津市大栄町2丁目10-28	内・消	無
ほりお小児科	堀尾 恵三	焼津市西小川2-1-13	小	無
古川医院	古川 済	焼津市中根新田48	内・小	無
本多小児科医院	本多 正直	焼津市大栄町2丁目1-5	小	無
前田産科婦人科医院	前田 津紀夫	焼津市小屋敷214-1	産・婦	無
みどりのクリニック	柳澤 英雄	焼津市中里70	内・神内	無
山の手クリニック	勝木 俊文	焼津市関方22-4	内	無
やきつべの径診療所	夏苺 直己	焼津市中里162	精・神・心内	無
焼津こがわ眼科	原田 隆文	焼津市東小川2丁目15-4	眼	無
焼津病院	瀧脇 啓至	焼津市策牛48	精・神・内	無
焼津駅前眼科	本荘 宏治	焼津市駅北1丁目2-3	眼	無
焼津駅前整形外科クリニック	上野 剛志	焼津市中港1丁目2-28	整・ﾘﾊ・ﾘｸ	無
やいづ6丁目耳鼻咽喉科	宮下 弘	焼津市焼津6丁目7-35	耳・気食・ﾌﾙ	無
八楠耳鼻咽喉科	黄永 信里	焼津市八楠4丁目32-6	耳・気食	無
山内医院	山内 英士	焼津市石津港町35-14	内・小・皮・放	無
山下内科医院	山下 えり子	焼津市本町2丁目12-8	内・小・放	無
やまもと小児科	山本 剛史	焼津市石津1288	小	無
吉田耳鼻咽喉科医院	吉田 みゆき	焼津市下小田798-1	耳	無
秋山医院	秋山 敬	藤枝市本町3-2-24	外・整・ﾘﾊ	無
朝比奈診療所	小谷仁人	藤枝市岡部町新舟314-5	内・小	無
あまの耳鼻咽喉科クリニック	天野 肇	藤枝市田中3-6-16	耳・ﾌﾙ	無

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
青島北クリニック	竹澤 英夫	藤枝市瀬古2-6-15	消・内	無
五十嵐医院	五十嵐 邦夫	藤枝市瀬戸新屋258-1	泌	無
井澤内科クリニック	井澤 浩明	藤枝市本町2-8-30	内・消	無
いしかわレディースクリニック	石川 広巳	藤枝市平島70-1	産婦	無
板倉医院	板倉 甫能	藤枝市田沼4-2-25	内皮泌リハ心内消胃	無
市川眼科医院	工藤 春彦	藤枝市藤枝4-7-28	眼	無
入交医院	入交 修	藤枝市大手2-6-19	内・循	無
岩田クリニック	岩田 政敏	焼津市宗高1168-1	内・呼・リハ・循・リハ	無
大井医院	大井 成子	藤枝市高洲41-9	内・消	無
大岩内科医院	大岩 茂則	藤枝市高岡1-19-30	内・小・呼	無
大久保医院	大久保 明	焼津市上小杉853-1	外・胃・整・消	無
おだクリニック	尾田 篤実	藤枝市上藪田字澤田73-2	泌・皮	無
大持医院	大持 寛	藤枝市藤枝5-7-4	小・内・循	無
小川眼科医院	小川 淳	藤枝市本町2-6-1	眼	無
奥皮フ科医院	奥 知三	藤枝市駅前3-15-14	皮	無
香山婦人科クリニック	香山 文美	藤枝市水上319-2	婦	無
川口内科	川口 吉紀	藤枝市八幡279-1	内・循・小	無
神戸整形外科	神戸 良夫	焼津市宗高1497-2	整・リハ・リハ	無
北川医院	北川 元昭	藤枝市高洲62-7	泌・内・皮	無
黒川医院	黒川 彰	藤枝市瀬戸新屋296-2	内	無
敬天堂医院	高木 幸有	藤枝市岡出山1-7-21	外・整・皮・内・放・泌	無
小林小児科	小林 正明	藤枝市前島1-14-21	小	無
心のクリニック	中江 清員	藤枝市駅前1-7-22	精	無
近藤胃腸科外科	田中 達郎	藤枝市南新屋246-1	胃・外・肛	無
坂本医院	坂本 泰子	藤枝市青南町4-4-13	皮・内	無
櫻井医院	櫻井 敦	焼津市上新田829-3	内・小	無
志太ENTクリニック森耳鼻咽喉科	森 泰雄	藤枝市大洲1-3-4	耳	無
三輪医院	三輪 一太	藤枝市岡部町内谷60-2	内・小・消・泌	無
柴田医院	柴田 正純	藤枝市藤枝4-1-12	内呼消胃循小神内皮	無
しまづ整形外科	嶋津 正宏	藤枝市高柳2-7-23	整・リハ・リハ	無
静岡県予防医学協会総合健診センター	田川 隆介	藤枝市善左衛門2-19-8	内（人間ドック）放	無
静岡県予防医学協会藤枝健診センター	戸塚 哲男	藤枝市善左衛門2-11-5	内（人間ドック）	無
杉田整形外科	杉田 光	藤枝市瀬戸新屋302-4	整・リハ・リハ	無
すぎむらクリニック	杉村 久雄	藤枝市若王子3-5-29	内・呼・循・消	無

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
菅ヶ谷内科医院	菅ヶ谷 純弘	藤枝市堀之内1724	内・胃・小	無
鈴木内科医院	鈴木 豊栄	藤枝市茶町4-12-18	内	無
鈴木レディースクリニック	鈴木 英彦	藤枝市大洲4-7-15	産婦	無
すずき小児科医院	鈴木 正之	藤枝市青葉町5-11-30	小・ﾌﾙ	無
すだ医院	須田 雄司	藤枝市築地241	精・心内	無
誠和藤枝病院	豊嶋 駿	藤枝市中ノ合26-1	内消胃循精神神内ﾊ	無
聖稜リハビリテーション病院	小川 郁夫	藤枝市宮原676-1	内・ﾊ	無
高洲早川クリニック	早川 恒幸	藤枝市与左衛門428-2	内・ﾊ	無
高橋医院	高橋 博	藤枝市下青島201-5	内	無
高松整形外科	高松 眞	藤枝市岡出山3-1-8	整・ﾊ	無
たきいクリニック	滝井 泰弘	焼津市相川1215-2	小・内・ﾌﾙ	無
田熊こどもクリニック	田熊 俊一	藤枝市瀬古2-6-18	小・ﾌﾙ	無
ためま街道整形外科	野村 洪海	藤枝市大新島707-1	整・形・ﾊ	無
つばくろ在宅ケアクリニック	松村 剛	藤枝市高柳1491-1	内・泌・外	無
ともの眼科医院	伴野 正明	藤枝市青葉町2-1-46	眼	無
ななほレディースクリニック	鈴木 利昭	藤枝市前島3-8-40	産婦	無
西井胃腸科外科	西井 宏有	藤枝市高柳2035-1	胃・外・整・肛・ﾊ	無
西山クリニック	西山 照正	藤枝市平島921-1	内・循	無
にわ医院	丹羽 弘之	藤枝市藤岡1-15-11	内・胃・循・呼・ﾌﾙ・小	無
錦野クリニック	錦野 光浩	藤枝市青葉町2-1-47	外・消・肛	無
はた医院	畑 昌宏	藤枝市田中3-2-59	泌・内	無
花岡医院	花岡 明宏	藤枝市岡部町内谷1740-4	胃・外	無
はまべ整形外科	濱邊 卓也	藤枝市上藪田74-1	整・ﾊ	無
ハラダ城南医院	原田 昇	藤枝市田中3-6-17	内・消・外	無
平井医院	平井 正孝	焼津市上泉590	皮・泌	無
ひろせクリニック	廣瀬 正和	藤枝市駅前2-19-8	内	無
藤岡クリニック	赤堀 秀樹	藤枝市藤岡2-1-5	内・消・小	無
藤枝診療所	小津 千佳	藤枝市高洲781	耳・ﾌﾙ	無
ふじえだ耳鼻咽喉科クリニック	木村 大輔	藤枝市上藪田74-3	耳・ﾌﾙ	無
藤枝眼科クリニック	辻 美和	藤枝市青木2-4-20	眼	無
藤枝平成記念病院	平井 達夫	藤枝市水上123-1	脳	無
藤枝駿府病院	溝口 勝美	藤枝市小石川町2-9-18	精	無
藤枝南クリニック	峯尾 喜好	藤枝市前島2-2-20	整・神・内ﾊ	無
藤枝市立総合病院	毛利 博	藤枝市駿河台4-1-11		無

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
ほしのクリニック	星野 正明	藤枝市岡部町内谷650	脳・リハ・外	無
匡ペインクリニック	多久島匡登	藤枝市駅前1-5-17	整・リハ	無
まつなが耳鼻咽喉科クリニック	松永 忠彦	藤枝市駅前2-3-8	耳・7ル	無
三倉医院	三倉 一彦	藤枝市五十海4-14-21	内・小・リハ	無
水上内科クリニック	水上 啓	藤枝市高柳2-3-43	内・消・循	無
みやげ皮膚科	三宅 純一	藤枝市前島2-17-1	皮・7ル	無
みやはら内科クリニック	宮原 健夫	藤枝市小石川町1-7-20	内・消・小	無
村松耳鼻咽喉科気管食道科医院	村松 弘明	藤枝市藤枝5-6-38	耳・気・7ル	無
柳原内科医院	柳原 寿男	藤枝市藤岡4-488-103	内・胃・小・7ル	無
山崎クリニック	山崎 健司	藤枝市志太2-11-12	脳・内・神内	無
八木医院	八木 徳安	藤枝市本郷181	内小呼消胃循神内皮	無
横山消化器内科	横山 靖	焼津市下小杉385	内・小	無
よしだ整形形成外科医院	吉田 明広	藤枝市小石川町4-1-20	整・形・美	無
吉田医院	吉田 忍	焼津市利右衛門972-1	外・内・消	無
吉田クリニック	吉田 守	藤枝市大洲4-7-33	内・脳・リハ	無
長崎内科クリニック	長崎 文彦	焼津市祢宜島603-4	内・循	無

医科医療機関 151 機関

別紙2 平成24年度 地域医療従事者対象の勉強会・公開講演会等の実績

No	担当科及び実施年月日	演題、内容等	講師及び関係者	参加者
1	焼津市医師会 H24. 4. 25 焼津市医師会館	小児疾患のタベ	講師 焼津市立総合病院 小児科 中野栄治 医師	23名 内訳 医師会医師 12 当院医師 8 医院スタッフ 3
2	焼津市医師会 H24. 7. 25 焼津市医師会館	小児疾患のタベ	講師 焼津市立総合病院 小児科 齋藤祐 医師	20名 内訳 医師会医師 9 当院医師 8 医院スタッフ 3
3	焼津市医師会 H24. 10. 31 焼津市医師会館	小児疾患のタベ	講師 焼津市立総合病院 小児科 橋本みゆき 医師	17名 内訳 医師会医師 7 当院医師 5 医院スタッフ 5
4	焼津市医師会 H25. 1. 23 焼津市医師会館	小児疾患のタベ	講師 焼津市立総合病院 小児科 益田大幸 医師	22名 内訳 医師会医師 8 当院医師 9 医院スタッフ 5
5	焼津市医師会 H24. 11. 19 焼津市医師会館	脳神経系疾患のタベ	講師 焼津市立総合病院 脳神経外科長 竹原誠也 医師	11名 内訳 医師会医師 10 当院医師 1
6	焼津市立総合病院 焼津医師会 H24. 5. 18 C棟 3F講義室	感染症診療の基本	講師 武蔵野赤十字病院 感染症科副部長 本郷偉元 医師	85名 内訳 他院医師 7 当院医師 29 診療技術師 18 看護師 31
7	焼津市立総合病院 焼津医師会 H24. 11. 16 C棟 3F講義室	結核	講師 武蔵野赤十字病院 感染症科副部長 本郷偉元 医師	63名 内訳 他院医師 7 当院医師 25 診療技術師 7 看護師 23 事務 1
8	焼津市立総合病院 焼津医師会 H25. 2. 1 C棟 3F講義室	真菌感染症と抗真菌薬	講師 武蔵野赤十字病院 感染症科副部長 本郷偉元 医師	59名 内訳 他院医師 5 当院医師 27 診療技術師 13 看護師 13 事務職 1
9	焼津市歯科医師会 H24. 7. 18 焼津市歯科医師会館	医療安全について <内容> 医療安全の基礎知識 苦情の対応について	講師 焼津市立総合病院 医療安全管理室科長 石橋俊美 看護師	30名 内訳 医師会医師 30
10	焼津市歯科医師会 H24. 11. 21 焼津市歯科医師会館	血液体液曝露について <内容> 曝露予防と曝露後対応	講師 焼津市立総合病院 感染管理室 村松三穂子 看護師	37名 内訳 医師会医師 37
11	薬剤科 地域医療連携室 H24. 11. 27 C棟 3F講義室	「ふじのくにねっと」の保険薬局での利用について <内容> 「ふじのくにねっと」の仕組みと具体的な利用方法 や活用について	講師 富士通(株)静岡支社 福井氏 焼津市立総合病院 薬剤科長 池谷、地域連携室 鈴木	37名 内訳 保険薬局 33 当院薬剤師 4
12	薬剤科 H25. 1. 30 C棟 3F講義室	検査値の見方 <内容> 適正な調剤を行うにあたり、考慮する検査値とその 見方について、臨床の立場からの講義を行った	講師 焼津市立総合病院 総合診療内科科長 池谷直樹 医師	50名 内訳 保険薬局 39 当院薬剤師 11
13	企画経理課 H24. 10. 18 焼津市文化会館小ホール	病院シンポジウム 1 市立総合病院の現状について 2 がんと向き合って生きる～予防の重要性～	講師 焼津市立総合病院 病院長 太田信隆 医師 日本対がん協会会長 垣添忠生 医師	225名 内訳 医師 3 診療技術師 4 看護師 11 その他 207
14	焼津市立総合病院 H24. 12. 9 焼津市総合福祉会館	市民公開講座IN焼津「血圧管理で豊かな老後」 <内容> 血圧管理の重要性についての講義 1 高血圧にやさしい食生活 2 腎臓病と高血圧の関係を知ろう	講師 焼津市病院事業管理者 菱田明 医師 浜松大学健康プロデュース学部教授 小田巻真理 医師 焼津市立総合病院 総合診療内科科長 池谷直樹 医師	150名 内訳 一般市民 医療職

No	担当科及び実施年月日	演題、内容等	講師及び関係者	参加者
15	焼津市福祉保健部健康増進課 H24. 4. 24 焼津文化会館小ホール	焼津市保健委員協議会健康づくり講演会 健康寿命を延ばすために必要なこと <内容> 保健委員の方々に健診の重要性を話した	講師 焼津市病院事業管理者 菱田明 医師	410名 内訳 保健師 10 その他 400
16	病理室 H24. 9. 7 C棟 3F講義室	第77回 臨床病理検討会 (CPC) について 50歳代男性 原発不明癌	焼津市立総合病院 司会 一般外来 石原行雄 医師 症例提示 消化器科 佐野宗孝 医師 病理提示 病理科長 久力権 医師	41名 内訳 院外医師 4 院内医師 23 診療技術師 8 看護師 3 その他 3
17	病理室 H24. 10. 19 C棟 3F講義室	第78回 臨床病理検討会 (CPC) について 「恐ろしい転倒」 70歳代 男性	焼津市立総合病院 司会 神経内科 金本忠久 医師 症例提示 神経内科 鈴木洋司 医師 病理提示 東京都老人医療センター 伊藤慎治 医師	35名 内訳 院外医師 2 院内医師 25 診療技術師 5 その他 3
18	病理室 H24. 11. 2 C棟 3F講義室	第79回 臨床病理検討会 (CPC) について 「よくある肝障害」 60歳代 男性	焼津市立総合病院 司会 外科 本郷久美子 医師 症例提示 消化器科 小平誠 医師 病理提示 病理科 久力権 医師	29名 内訳 院外医師 1 院内医師 19 診療技術師 8 その他 1
19	病理室 H25. 2. 8 C棟 3F講義室	第80回 臨床病理検討会 (CPC) について 90歳代 女性「高齢者の偽膜性腸炎の一例」	焼津市立総合病院 司会 外科 石原行雄 医師 症例提示 臨床研修医 美馬勝人 医師 病理提示 病理科 久力権 医師 症例解説 消化器科 小平誠 医師	46名 内訳 院外医師 1 院内医師 38 診療技術師 5 事務部 1 その他 1
20	地域医療連携室 H24. 9. 8 C棟 3F講義室	第1回 透析導入患者の減少を目指す医師、保健師、栄養士等の研修会 1 妊産期・小児期からの生活習慣病予防～その必要性 2 生活習慣病予防という政策～透析導入患者を減少させた尼崎市の取り組み	講師 焼津市病院事業管理者 菱田明 医師 尼崎市市民サービス部課長 野口縁 保健師	91名 内訳 院外医師 2 保健師 50 看護師 11 栄養士 15 臨床工学技師 1 その他 12
21	地域医療連携室 H24. 12. 1 C棟 3F講義室	第2回 透析導入患者の減少を目指す医師、保健師、栄養士等の研修会 1 慢性腎臓病対策で大切なこと 2 糖尿病性腎症 ～今、特定健診に求められること～ 3 後追い事業から先行投資事業への転換	講師 焼津市病院事業管理者 菱田明 医師 腎臓内科 篠崎真吾 医師 高山市健康推進課 主幹神谷民代 保健師	83名 内訳 保健師 45 看護師 12 栄養士 17 大学教授 1 その他 8
22	地域医療連携室 H24. 10. 2 C棟 3F講義室	救急医療における多職種連携研修会 1 救急看護師育成と転院調整の実際について 2 救急医療の社会的側面について	講師 聖隷三方原病院救命救急センター 看護科長 田中京子 看護師 聖隷三方原病院救命救急センター長 早川達也 医師	80名 内訳 院外医師 2 医師 3 看護師 58 救急隊員等 10 事務 7
23	地域医療連携室 H25. 2. 9 C棟 3F講義室	認知症を正しく理解するための多職種連携地域合同研修会 街ぐるみで取り組む認知症	講師 杏林大学医学部付属病院 高齢診療科教授 (岡本石井病院もの忘れ外来) 神崎恒一 医師	89名 内訳 院外医師 6 看護師 18 管理栄養士 3 介護職員 20 ケアマネジャー 10 包括職員 13 行政 4 事務 13 その他 2
24	地域医療連携室 H24. 9. 29 大富公民館	第1回 病院栄養科のレシピで学ぶ生活習慣病予防講座 1 講義①調理の基本「効果的な手洗い」について ②生活習慣病予防「高血圧予防」 (減塩の工夫) について 2 デモンストレーション・調理の実際 3 試食と情報交換	講師 焼津市立総合病院 栄養科 平野恭子 管理栄養士 村松広美 管理栄養士 菊川 調理員	7名 内訳 介護職 3 管理栄養士 4
25	地域医療連携室 H24. 10. 27 大富公民館	第2回 病院栄養科のレシピで学ぶ生活習慣病予防講座 1 講義①調理の基本「効果的な手洗い」について ②生活習慣病予防「高血圧予防」 (減塩の工夫) について 2 デモンストレーション・調理の実際 3 試食と情報交換	講師 焼津市立総合病院 栄養科 平野恭子 管理栄養士 村松広美 管理栄養士 菊川 調理員	11名 内訳 介護職 7 管理栄養士 4

No	担当科及び実施年月日	演題、内容等	講師及び関係者	参加者
26	地域医療連携室 H24. 6. 30 大富公民館	第1回 嚥下機能勉強会とやさしい嚥下食品の作り方 (内容) 嚥下障害に対する理解を深めるとともに、嚥下障害者に適する食事について学習する。	講師 静岡県水産研究振興室 青木一永 研究員 元静岡県水産研究室 五十嵐保正 研究員 焼津市立総合病院 リハビリテーション技術科長 五十嵐明美 言語聴覚士	19名 内訳 介護職 4 栄養士・調理師 6 その他 9
27	地域医療連携室 H24. 11. 10 大富公民館	第2回 嚥下機能勉強会とやさしい嚥下食品の作り方 (内容) 嚥下障害に対する理解を深めるとともに、嚥下障害者に適する食事について学習する。	講師 静岡県水産研究振興室 青木一永 研究員 元静岡県水産研究室 五十嵐保正 研究員 焼津市立総合病院 リハビリテーション技術科長 五十嵐明美 言語聴覚士	23名 内訳 介護職 12 栄養士・調理師 2 その他 9
28	おいしい!プロジェクト H24. 10. 24 小規模多機能ホーム アサヒサンククリーン吉田	1 嚥下障害、口腔ケア講義 2 食事介助、あいうえお体操実習	講師	30名 内訳 介護職 看護師 ケアマネジャー
29	血液浄化療法室 H24. 9. 13 C棟 3F講義室	急性腎不全の透析療法では何が問題となっているか? <内容> 急性腎不全で困ること AKIの概念はなぜ提唱されたか? 透析療法はいつどのような方法で行うか? 急性腎不全とAKIは同じか	講師 焼津市病院事業管理者 菱田明 医師	55名 内訳 院外医師 1 医師 9 診療技術師 18 看護師 26 その他 1
30	血液浄化療法室 H25. 1. 15 C棟 3F講義室	1 バスキュラーアクセスの管理について 2 シャント肢のアセスメント～看護師の視点から <内容> 「ブラッドアクセス」その種類、合併症、早期診断、治療について「シャント肢のアセスメント」さわる、みる、きく	講師 焼津市立総合病院 泌尿器科 天野裕之 医師 血液浄化療法室看護師 西尾友理子	50名 内訳 院内医師 7 診療技術師 7 看護師 36
31	焼津市立総合病院 H24. 10. 17 C棟 3F講義室	臨床研修指導医講習会 「指導力向上のためのスキルアップ」	講師 東京大学医学部付属病院総合研修センター (総センター長) 北村聖 医師	39名 内訳 院外医師 10 院内医師 22 看護師 1 その他 6
32	ICT委員会 H24. 10. 16 C棟 3F講義室	感染対策の重要ポイント	講師 浜松医療センター 副院長兼感染症科長 矢野邦夫 医師	133名 内訳 医師 22 診療技術師 24 看護師 72 事務職 15
33	救急室 H24. 5. 7 厚生棟 3F第2会議室	MC講習会 <内容> 小児CPAについて	講師 救命士	21名 内訳 医師 2 看護師 5 その他 14
34	救急室 H24. 7. 2 厚生棟 3F第2会議室	MC講習会 <内容> DMATと災害時の救急	講師 救命士	15名 内訳 医師 14 看護師 2 その他 12
35	救急室 H24. 11. 5 厚生棟 3F第2会議室	MC講習会 <内容> 防災ヘリ ドクターヘリの運用について	講師 救命士	17名 内訳 医師 1 看護師 4 その他 12
36	救急室 H25. 2. 12 厚生棟 3F第2会議室	MC講習会 <内容> 事例検討会	講師 救命士	14名 内訳 医師 1 看護師 3 その他 10
37	焼津市立総合病院 H24. 5. 26 C棟 3F講義室	志太棟原IGLSコース <内容> 心肺停止時の初期対応		20名 内訳 院外医師 4 看護師 16
38	褥瘡対策委員会 H24. 11. 7 C棟 3F講義室	褥瘡対策体験セミナー <内容> 褥瘡ケアに必要なケア方法を実際に体験し今後活用する	講師 焼津市立総合病院 褥瘡対策委員メンバー	77名 内訳 医師 1 診療技術師 11 看護師 61 その他 4
39	緩和ケア委員会 H24. 7. 4 C棟 3F講義室	医療倫理の基本的な考え方ー対話と納得の医療 医療倫理の基本 医療者と患者・家族の間についてのコミュニケーションについて	講師 静岡大学人文社会科学部人間学コース 堂園俊彦	68名 内訳 院外医師 4 医師 17 診療技術師 12 看護師 35

No	担当科及び実施年月日	演題、内容等	講師及び関係者	参加者
40	緩和ケア委員会 H24. 8. 7 C棟 3F講義室	1 悪性腫瘍の治療における口腔機能管理 2 周術期口腔機能管理と口腔ケア <内容> 口腔機能管理の必要性について 実際の事例を通して口腔ケアの有用性について	講師 焼津市立総合病院 歯科口腔外科長 森正次 医師 歯科衛生士 大久保和美	80名 内訳 院内医師 1 当院医師 29 診療技術師 14 看護師 36
41	緩和ケア委員会 H24. 9. 18 C棟 3F講義室	抗がん剤投与・管理における曝露防止のポイント <内容> 抗がん剤を取り扱う職員や治療を受ける患者の曝露防止について	講師 焼津市立総合病院 がん化学療法看護認定看護師 土屋美希子	64名 内訳 院内医師 8 診療技術師 6 看護師 49 その他 1
42	緩和ケア委員会 H24. 12. 10 C棟 3F講義室	放射線治療の急性期の有害事象とその対策 <内容> 放射線治療の有害事象とその対応について (急性期に重点)	講師 山梨大学 放射線科 准教授 大西洋 医師	48名 内訳 院内医師 8 診療技術師 7 看護師 33
43	3A病棟 H24. 11. 22 C棟 3F講義室	母乳育児研修会「母乳育児を確率～維持するために」 <内容> 母乳育児を確率～維持するために、エビデンスに基づく支援について学ぶ	講師 昭和大学院 医学部小児科学講座 水野克己氏	119名 内訳 院内医師 1 看護師 109 その他 9
44	認定看護師検討委員会 H24. 5. 22 講義室	第1回 腫瘍学・大腸癌について <内容> がん公開研修「大腸がんを知り尽くそう」	講師 焼津市立総合病院 一般外科長 石原行雄 医師	32名 内訳 看護師 32
45	認定看護師検討委員会 H24. 6. 4 講義室	第2回 大腸のフィジカルアセスメント (ストマ) <内容> がん公開研修「大腸がんを知り尽くそう」	講師 焼津市立総合病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 河原崎まどか	26名 内訳 看護師 26
46	認定看護師検討委員会 H24. 7. 10 講義室	第3回 大腸内視鏡 (検査・治療) <内容> がん公開研修「大腸がんを知り尽くそう」	講師 焼津市立総合病院 内視鏡専門看護師 高橋時子	27名 内訳 看護師 27
47	認定看護師検討委員会 H24. 9. 5 講義室	第4回 大腸癌の手術・OP後の合併症について <内容> がん公開研修「大腸がんを知り尽くそう」	講師 焼津市立総合病院 手術室看護認定看護師 富川和子	41名 内訳 看護師 41
48	認定看護師検討委員会 H24. 10. 3 講義室	第5回 大腸癌の科学療法と副作用について <内容> がん公開研修「大腸がんを知り尽くそう」	講師 焼津市立総合病院 がん化学療法看護認定看護師 土屋美希子	37名 内訳 看護師 37
49	認定看護師検討委員会 H24. 11. 14 講義室	第6回 大腸癌の転移・痛みのメカニズムについて <内容> がん公開研修「大腸がんを知り尽くそう」	講師 焼津市立総合病院 がん性疼痛看護認定看護師 鈴木裕子	27名 内訳 看護師 27
50	認定看護師検討委員会 H24. 12. 5 講義室	第7回 大腸癌患者の緩和ケア <内容> がん公開研修「大腸がんを知り尽くそう」	講師 焼津市立総合病院 緩和ケア認定看護師 石井夕紀	26名 内訳 看護師 26
51	認定看護師検討委員会 H25. 1. 9 講義室	第8回 事例検討 <内容> がん公開研修「大腸がんを知り尽くそう」	講師 焼津市立総合病院 がん性疼痛看護認定看護師 鈴木裕子	13名 内訳 看護師 13
52	発達連絡障害児連絡会 事務局リハビリテーション 技術科言語聴覚係 代表 稲富小児科科長 H24. 6. 12 C棟 3F講義室	演題医学領域における発達障害 発達障害の特性 <内容> 発達障害の診断、およびその特徴にあった療育支援	講師 焼津市立総合病院 発達小児科長 増井礼子 医師	58名 内訳 院内医師 3 診療技術師 7 教師保育士等 48
53	発達連絡障害児連絡会 事務局リハビリテーション 技術科言語聴覚係 代表 稲富小児科科長 H24. 10. 16 C棟 3F講義室	発達障害児を育てて～母親の視点から <内容> 発達障害児の特徴、その子育てを通して 幼児期から成人、就労	講師 当事者 お母さん3名 NPO法人青少年就労支援ネットワーク静岡 岡 梶山さん	65名 内訳 院内医師 3 診療技術師 8 保健師 2 教師保育士等 52

No	担当科及び実施年月日	演題、内容等	講師及び関係者	参加者
54	発達連絡障害児連絡会 事務局リハビリテーション技術科言語聴覚係 代表 稲富小児科科長 H25. 2. 19 C棟 3F講義室	保育で困難を示す幼児 <内容> 発達障害児の特徴を知っての支援方法 集団適応できない子供たちへの支援について	講師 旭町保育園、小川幼稚園 コメンテーター 増井医師、五十嵐ST、遠藤ST	39名 内訳 院内医師 1 診療技術師 8 保健師 2 教師保育士等 28
55	リハビリテーション科 H24. 5. 26 焼津市さくら保育園	難聴と難聴児の発達を理解して、よりよい保育を行って発達を支援していくため <内容> 障害児保育に取り組んでいるさくら保育園に人工内耳を装着している重度難聴の園児が入園してきたが集団行動が取れず、また、コミュニケーションができないので保育士は困惑している。 難聴を理解して、健常児の集団でいっしょに保育するためのコミュニケーションの取り方のこつなど学んでもらった。	講師 焼津市立総合病院 リハビリテーション技術科長 五十嵐明美	25名 内訳 保育士 25
56	リハビリテーション科 H24. 7. 2 焼津市	焼津市保育園協会 障害児部会 「難聴児のケース検討会」 <内容> 人工内耳を付けている園児への対応の仕方と、難聴についての知識を高めるための講義を行った。	講師 焼津市立総合病院 リハビリテーション技術科長 五十嵐明美 理学療法士 八木律子	30名 内訳 保育士 保健師 指導員
57	リハビリテーション科 H24. 1. 3, 5, 7, 9, 11 第2会議室	JJIST静岡勉強会 <内容> 症例検討		20~25名 内訳 言語聴覚士
58	リハビリテーション技術科 H24. 1. 31 C棟 3F講義室	平成24年度地域リハビリテーション支援センター事業 <内容> 「知って得するリハビリテーションの基礎知識」 ~介助者の腰に優しいトランスファー~	講師 リハビリテーション技術科 全体講習指導 理学療法士 小林勇二 グループ指導担当 OT: 高橋、井口、寺田、鈴木、中野 PT: 吉田、鈴木、原、石上、熊代	36名
59	焼津市立総合病院 H25. 3. 5 C棟3階講義室	"がんばらない"けど"あきらめない"栄養管理 ~まったりNSTのすすめ~ <内容> 1. 聖隷浜松病院NSTの紹介(歩みについて) 2. CKDの栄養管理 3. 重症患者の栄養管理について	講師 聖隷浜松病院 腎臓内科部長 磯崎 泰 介	44名 内訳 院外医師 11 診療技術職 11 看護職 8 その他 14
60	公益社団法人 静岡県栄養士会 H24. 7. 5 藤枝市生涯学習センター	平成24年度第2回志太榛原地区健康づくり推進研究会「腎臓病との係わり方-診断から食事療法まで」 <内容> 腎臓病とどのようにつきあうか栄養士さんへの講義	講師 焼津市病院事業管理者 菱田明 医師	40名 内訳 栄養士 40
61	磐田市医師会 H24. 9. 6 磐田グランドホテル	第6回磐田CKD カンファレンス CKD対策における地域医療連携の重要性 <内容> 慢性腎臓病対策を進める上での地域連携の重要性を磐田医師会の皆さんに講義	講師 焼津市病院事業管理者 菱田明 医師	30名 内訳 院外医師 30
62	静岡県中部健康福祉センター H25. 2. 7 藤枝総合庁舎別館	平成24年度第2回中部健康福祉センター生活習慣病対策連絡会「慢性腎臓病 (CKD) の現状と課題」 <内容> 中部健康福祉センター生活習慣病対策連絡会の席上で、生活習慣病対策における慢性腎臓病対策の重要性を講義した	講師 焼津市病院事業管理者 菱田明 医師	30名 内訳 院外医師 4 その他 26
63	静岡県東部健康福祉センター H25. 2. 22 東部総合庁舎別館	東部地区慢性腎臓病 (CKD) 研修会 慢性腎臓病 (CKD) の基礎知識と保健指導 <内容> 静岡県東部地区の保健師さんに対して、腎臓と腎臓病についての理解を深めることで慢性腎臓病対策に役立ててもらうための講義	講師 焼津市病院事業管理者 菱田明 医師	84名 内訳 管理栄養士 16 看護師 10 保健師 58
64	静岡県健康福祉部 医療健康局疾病対策課 H25. 2. 25 掛川市徳育保健センター	慢性腎臓病 (CKD) 研修会 慢性腎臓病 (CKD) の基礎知識と保健指導 <内容> 静岡県西部地区の保健師さんに対して、腎臓と腎臓病についての理解を深めることで慢性腎臓病対策に役立ててもらうための講義	講師 焼津市病院事業管理者 菱田明 医師	70名 内訳 保健師 70
65	岡本石井病院 H24. 9. 19 岡本石井病院	接遇研修 <内容> 接遇の基本	講師 焼津市立総合病院 看護部教務科長 赤坂英子 看護師	60名 内訳 看護師 60

No	担当科及び実施年月日	演題、内容等	講師及び関係者	参加者
66	静岡県産婦人科医会 H25.3.2 もくせい会館	産科医療の基礎知識 講演内容一つ、乳房ケアの基礎知識 <内容> 潜在助産師支援事業 講習会 助産師資格取得者で現在就職されていない方の就業 支援	講師 山田 明佳 (助産師)	25名 内訳 院外医師 10 看護職 15
67	糖尿病スキルアップの会 H24.6.30~7.1 静岡第一ホテル	今日からできる糖尿病フットケア <内容> 糖尿病療養指導士単位取得の為の講演	講師 焼津市立総合病院 小長谷和美 看護師	62名 内訳 院外医師 1 診療技術師 23 看護職 28 その他 10
68	社団法人 静岡県看護協会 H24.12.5~7 静岡県看護協会 会館	糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント <内容> 糖尿病合併症指導料算定のための講習 講義・実技・症例検討	講師 焼津市立総合病院 小長谷和美 看護師	47名 内訳 院外医師 1 看護職 44 その他 2
69	リハビリテーション科 H24.7.14~15 東京マイナビビル	JIST初級講習会 全体構造法言語臨床の理論と実践を学び、言語障害 の回復に寄与するため <内容> 全体構造法 (JIST法) の理論と症例への応用を学ぶ 研修会。 五十嵐が講師として言語発達障害児への全体構造法 での訓練方法を講義した。	講師 焼津市立総合病院 リハビリテーション技術科長 五十嵐明美	100名 内訳 言語聴覚士 100
70	静岡県臨床衛生検査技 師会 輸血検査研究班 H24.6.30 静岡労政会館	認定輸血検査技師試験対策 <内容> 静岡県内の検査技師さんに対し、日本輸血・細胞治 療学会が実施する「認定輸血検査技師試験」を受験 する前の準備と対策についての講義	講師 焼津市立総合病院 橋ヶ谷尚路	50名 内訳 診療技術師 44 その他 6
71	静岡県合同輸血療法委 員会 H24.7.7 日本赤十字社 静岡県支 部	輸血検査結果の解釈について <内容> 静岡県内の小規模施設に対し「安全で適正な輸血」 を推進する目的で行われた輸血検査結果の解釈につ いての講義	講師 静岡県合同輸血療法委員会	33名 内訳 院外医師 15 診療技術師 10 看護師 3 その他 5
72	愛知県臨床衛生検査技 師会 輸血検査研究班 H24.10.14 名古屋市立大学病院	輸血検査における異常反応とその対応 <内容> 愛知県の輸血業務に携わる検査技師さんに対して、 輸血検査の異常反応とその対応についての講義	講師 焼津市立総合病院 橋ヶ谷尚路	120名 内訳 診療技術師 115 その他 5

③研修指導者

H25.3 現在

研修指導者 氏名	職種	診療科	役職等	臨床 経験年数	特記事項
菱田 明	医師	腎臓内科	管理者	42年	
太田 信隆	医師	泌尿器科	病院長	34年	
平松 毅幸	医師	外科	副病院長	31年	教育責任者
友山 真	医師	整形外科	副病院長	33年	
小林 亮	医師	胸部外科	外科医務部長	27年	
酒井 直樹	医師	神経内科	内科医務部長	27年	
池谷 直樹	医師	総合診療内科	科長	29年	
小平 誠	医師	消化器内科	科長	25年	
寺澤 康之	医師	消化器内視鏡室	室長	23年	
佐野 宗孝	医師	内視鏡治療科	科長	19年	
渡邊 幸弘	医師	消化器内科	医長	10年	
野村 裕太郎	医師	循環器科	科長	14年	
安部 美輝	医師	核医学科	科長	24年	
鈴木 洋司	医師	脳神経疾患センター	センター長	15年	
金本 忠久	医師	神経内科	医長	14年	
大浦 正晴	医師	腎臓内科	科長	26年	
稲富 淳	医師	小児科	科長	19年	
柳澤 敦広	医師	新生児科	科長	17年	
増井 礼子	医師	発達小児科	科長	14年	
齋藤 祐	医師	小児科	医長	14年	
中野 栄治	医師	小児科	医長	5年	
益田 大幸	医師	小児科	医長	5年	
橋本みゆき	医師	小児科	医長	4年	
高林 直記	医師	消化器外科	科長	25年	
石原 行雄	医師	一般外科	科長	23年	
朴 英	医師	リハビリテーション科	科長	24年	
竹原 誠也	医師	脳神経外科	科長	29年	
富田 守	医師	救急室	室長	26年	
吉成 康	医師	皮膚科	科長	14年	
天野 裕之	医師	泌尿器科	医長	18年	
成高 和稔	医師	産婦人科	科長	28年	
黒田 健治	医師	周産期科	科長	18年	

研修指導者 氏 名	職 種	診 療 科	役 職 等	臨 床 経験年数	特記事項
伊藤 正典	医師	産婦人科	医長	8年	
松永 寛美	医師	眼科	科長	13年	
久保田 賢三	医師	耳鼻咽喉科	科長	23年	
久力 権	医師	病理科	科長	20年	
野木村 宏	医師	健康管理センター	センター長	27年	
森 正次	歯科医師	歯科口腔外科	科長	26年	
石橋 俊美	看護師	医療安全管理室	科長	32年	
村松 三穂子	看護師	感染管理室	主任	11年	
土屋 美希子	看護師		看護師	11年	
河原崎まどか	看護師	医療安全管理室	副看護師長	16年	
高橋 時子	看護師	外来科	主任	24年	
富川 和子	看護師	手術科	主任	21年	
鈴木 裕子	看護師	外来科	看護師長	25年	
石井 夕紀	看護師	看護第六科	看護師	11年	
赤坂 英子	看護師	教務科	科長	28年	
小長谷 和美	看護師	代謝内分泌科		29年	
五十嵐 明美	S T	言語聴覚療法係	科長	26年	
小林 勇二	理学療法 士	リハビリテーション技術 科	係長	27年	
平野 恭子	栄養士	栄養科	係長	26年	
村松 広美	栄養士	栄養科	主任主査	35年	

平成24年度第1回 焼津市立総合病院地域医療支援委員会 会議録

- 1 日 時 平成24年9月10日(月)午後7時00分～8時00分
- 2 場 所 焼津市立総合病院 第二応接室
- 3 出席委員 甲賀新(焼津市医師会長)、松浦一雄(焼津市歯科医師会長)
鈴木稔(焼津市薬剤師会長)、清水栄男(焼津市自治会連合会長)
西形茂樹(焼津市福祉保健部長)
太田信隆(市立病院長)、平松毅幸(市立副院長)、仁藤稔(市立病院事務部長)
8名

4 議 事

- ・ 開会
- ・ 委員紹介
- ・ 報告事項

(1) 病院基本構想策定について

- ・ 整備する場所が気になる。地震の時の津波を考えて策定したほうが良い。(甲賀委員)
- ・ 8月末に発表された南海トラフ巨大地震の浸水域、被害想定によると、この場所までは津波は来ないとされている。(仁藤事務部長)
- ・ 現在の位置に建て直すとする、この建物を壊さずに建築することは可能か。(清水委員)
- ・ 建て直す場合、その規模が決まっていなくてなんとも言えないが、病院西側の職員駐車場の敷地が開いている。ただし、現道の切り回しが必要となる。(仁藤事務部長)
- ・ 現位置が、津波の浸水区域から全く外れたこと、大井川と焼津の中間点であること、隣に警察署もあることを考えると良い位置かと思う。(仁藤事務部長)
- ・ 焼津市の人口重心は、祢宜島の水道局の辺りにあり、その点から考えれば現在の場所は良いところである。(太田病院長)

・ 議事

(1) 当院とかかりつけ医との紹介について

- ・ 病院としても紹介率を上げていきたい。焼津市医師会の先生方にご協力いただきたい。(太田病院長)

(2) 院外処方箋問い合わせ状況について

- ・ 疑義照会の取り組みは非常にありがたい。薬の量や薬品名の間違いを薬剤師さんが気づいてくれている。医薬分業がうまく働いており非常に感謝している。(太田病院長)
- ・ 3師会で焼津診療手帳の計画が大分進んでいる。処方箋を最後の袋状になったところに挟んでおいてよというキャンペーンを張っていこうと考えている。診療手帳が実現化すればこのようなことがかなり防げるのではないかと期待している。(甲賀委員)

(3) 健診の状況について

- ・乳がん検診の仕組みが変わって、30代の女性は2年に一度、エコーと触診の検診が入った。(平松副院長)
- ・本来なら触診とエコーを同一の病院で行うのが良いが、開業医さんで触診だけやって、当院でエコーやマンモグラフィーをやられる方など様々なパターンがあるのでご利用いただけたらと思う。(平松副院長)
- ・乳がん、子宮がんの当院への検診率が比較的高い訳だが、検診を必要とする焼津市の人口に比べてかなり低い。特に子宮がん検診は藤枝と比べて明らかに低い。乳がんは余り変わらないが、バックグラウンドには色々事情があると思うが、トータルで見るとまだまだ検診率を上げなければならない状況である。(太田病院長)
- ・胃がんなどの検診率が低いわけだが、このような重要ながんの検診率というのは、保健センターで働きかけて欲しい。この前提案したのは、せっかく保健委員が自治会にいたので、保健委員を集めて保健サイドから指導して、行政サイドから働きかけないと上がってこない。(甲賀委員)
- ・努力はしているところである。文書の発送や関係者を通じた指導など。(西形委員)
- ・今年度は、保健委員を対象としてがん検診関係の勉強会が計画されている。当院でも10月18日にがんの関係のシンポジウムを開催する。(仁藤事務部長)
- ・市の保健センターから胃がん検診率が低いけどどうしたらよいかとの相談を受けたときに、市もいつまでもバリウム検査にこだわっていて低い低いと言っているが、内視鏡検査をどこの医院で受けたとしてもそれを拾い上げる努力をしていないと話した。保健委員を集めて指導するくらいの努力が必要ではないかと言ったところである。ただ、その後、動いてもらっているなどの感触は得ている。そのようなキャンペーンを張らないと市民は動かないので、是非それをしていただきたい。(甲賀委員)
- ・がん検診は、特定健診と合わせてやる人も多いと思うが、特定健診の率はどのくらいか。資料は、焼津市立総合病院だけのデータなので、市全体のデータを載せたら分かりやすい。データを工夫して出してくれば自治会連合会で徹底する。(清水委員)
- ・特定健診の受診率が低くて、これが問題になっている。今後、益々高齢化が進むので、健診の重要性は非常に大きい。(太田病院長)
- ・この地域で焼津が一番低いので、非常に恥ずかしい状況になっている。(甲賀委員)

(4) 病院に対するご意見について

- ・何度もいただくご意見としては、どうして紹介状がないと診てくれないのかという意見で、極めて気持ちは良く分かるが、外来でできる仕事は医師会の先生にお願いしたいと考えていて、我々は入院をしなければならない重症の患者さんを診るのが仕事ですと説明させてもらっている。(太田病院長)
- ・病院の食事については、ひいき目で言うのではないのですが、私はおいしいのではないかと考えている。ただし、意図的に、昼食に重きをおいているメニューになっていることにご意見につながっていることがあるかもしれない。その他、設備的な工夫が足りないという意見については、すぐに対応するようにしている。(太田病院長)

- ・紹介状がないと受診できないことについては、広報やいづなどで行政がきちっとしたキャンペーンや啓蒙活動をやっていただきたいと思う。(甲賀委員)
- ・病院への苦情は何年か前に比べて減ってきている。反対に御礼のご意見が増えてきている。ありがたいことである。(太田病院長)

(5) 意見交換

- ・余りあることではないのだが、歯科医院内で働いているスタッフが出血を伴う処置が多く、そのスタッフが口腔ケアの最中に怪我をした場合に、血液検査やワクチンなどの処置を市立病院で行っていただけないか。(松浦委員)
- ・病院の中ですといわゆる針刺し事故で、これが数として多いが、この場合職員は必ず感染管理室に申し出るようになっていて、そこで必要な検査や HB の患者さんであれば、予めワクチンを接種することなどのシステムが出来上がっている。ただ、口腔ケアの時に血が出るような怪我とういのは、今までないような。(太田病院長)
- ・つい最近そういう話が会員の中であった。病院に電話をしたら患者さんを一緒に連れてこないと言われた血液検査はできないと言われたということだった。(松浦委員)
- ・働いている職員のことであるので、労災が関係してくる。そうすると、その方の感染症の検査でありフォローアップの肝機能の検査を何の保険で行うかという問題がある。歯科医師会の先生方の中で、このようなことがあつたら書類的なものを含めてどのような手続きをふむのか、その上で例えば、よく分かりませんが、当院と検査の上での取り交わしをしておき、後は当院の流れがありますのでそれと同じ流れに乗って行うということであれば出来ると思う。(平松副院長)
- ・患者さんを連れてこなくても診ていただけるか。(松浦委員)
- ・それは想定していなかったもので、どのような形が良いか検討してご返事します。(太田病院長)

平成24年度 第1回焼津市立総合病院地域医療支援委員会

平成24年9月10日(月)午後7時～
焼津市立総合病院 第2応接室

次 第

1. 開 会
2. 委員紹介 (P1)
3. 報告事項
 - (1)病院基本構想策定について
4. 議 事
 - (1) 当院とかかりつけ医との紹介について (P2)
 - (2) 院外処方箋問い合わせ状況について (P3～P5)
 - (3) 健診の状況について (P6～P7)
 - (4) 病院に対するご意見について (P8)
 - (5) 意見交換
5. 閉 会

焼津市立総合病院地域医療支援委員会名簿

職 名	氏 名	役 職
委員	甲賀 新	焼津市医師会会長
同	松浦 一雄	焼津市歯科医師会会長
同	鈴木 稔	焼津市薬剤師会会長
同	清水 栄男	焼津市自治会連合会会長
同	西形 茂樹	焼津市福祉保健部長
同	太田 信隆	焼津市立総合病院 病院長
同	平松 毅幸	焼津市立総合病院 副病院長
同	仁藤 稔	焼津市立総合病院 事務部長

(1) 当院とかかりつけ医との紹介について

(1) 紹介率、逆紹介率

年度	紹介率	逆紹介率
平成22年度	46.4%	60.1%
平成23年度	47.0%	66.4%

(2) 平成23年度 医師会別 紹介・逆紹介患者数

医師会名	紹介患者数(再診含む)			紹介率 (※1)	逆紹介患者数
	病診連携	直接来院等	合計		
焼津市医師会	1,124	3,728	4,852	36.5%	5,852
志太医師会	554	1,136	1,690	45.3%	2,260
榛原医師会	58	540	598	40.7%	619
歯科医師会等	84	1,208	1,292		695
その他	156	863	1,019		2,345
合計	1,976	7,475	9,451		11,771

(※1)各医師会が管轄する市民の初診患者に対する紹介率

(2) 院外処方箋問い合わせ状況について

平成24年4月～7月の疑義照会について

院外処方協議会資料（焼津市薬剤師会）

* 疑義照会：処方箋に疑問点や不明な点がある場合、薬剤師が処方医に確認をすること。

照会内容	4月	5月	6月	7月	計
(1)用法用量	21	27	26	15	89
(2)一包化	29	35	27	15	106
(3)薬の重複	5	6	3	7	21
(4)併用薬	0	1	1	0	2
(5)処方薬違い	0	5	3	3	11
(6)副作用	1	1	1	1	4
(7)その他	124	134	99	108	465
計	180	209	160	149	698

（焼津市立病院の疑義照会集計）

- (1)：薬の量や使い方を確認
- (2)：飲み間違えをなくすための調剤方法で、薬剤師が必要と思った場合医師に了解をとる
- (3)：別の病院や診療所で同じ薬や同じ作用の薬が出ていた場合の医師への連絡
- (4)：いっしょに服用すると効き目が悪くなる、副作用が出やすくなるといった薬が出ていた場合の医師への連絡
- (5)：本来使わないような薬が出ていた場合の医師への連絡
- (6)：薬の副作用が出たと思われた場合の医師への連絡
- (7)：薬の追加・削除、処方日数の増減、剤形変更（粉は飲めないから液にする等）、保険の確認など

<4月～7月の疑義照会で処方変更になった割合>

- (1)で処方変更になったケース 67 (75.2%)
- (3)で薬が変更または削除されたケース 17 (80.9%)
- (6)で薬が変更または削除されたケース 4 (100%)

<4月～7月の疑義照会での具体例>

- ・小児のアレルギーの薬(ザジテン)の量が多過ぎるので疑義照会⇒1/10の量に変更
- ・貧血治療の方に下痢止め(フィバリン)が処方⇒貧血治療薬(フェロラテレット)に変更(薬品名が似ていた)
- ・寝付きの悪い方に、てんかんの薬(マイタリ)が処方⇒いつもの睡眠薬(マイスリー)に変更(薬品名が似ていた)
- ・2カ所の病院から同じ成分の血圧の薬(アムロジウムとバルサク)が出ていた⇒片方の病院で薬を中止(同じ成分の薬だが薬品名が違うため、患者さんは気づかなかった)
- ・痛み止めの貼り薬(モラステブ)で皮膚のかゆみが出た⇒別の湿布薬(MS冷シブ)に変更
- ・緑内障の方に併用禁忌(原則使用不可)の胃腸薬(ファトン)が処方された⇒胃腸薬(ファトン)の処方削除
- ・別の医院から胃薬(パリエット)が出ている方に同効薬の胃薬(タケロン)が処方⇒胃薬(タケロン)削除

院外処方協議会報告資料

1. 医薬品副作用報告の収集状況について (平成 23年9月1日~平成 24年4月30日)

通し番号	入外区分	診療科	被疑薬	副作用名<症状>	医師判断による重症度	被疑薬との因果関係	再投与の可否
440	外来	皮膚科	マグミット	薬疹	軽症	可能性あり	再投与しない
441	外来	皮膚科	ラキソベロン	薬疹	軽症	可能性あり	慎重投与
442	入院中他科	皮膚科	ユナシン	薬疹	中等症	ほぼ確実	再投与しない
443	5C病棟	腎臓内科	ボナロシ、バクタ	無顆粒球症	重症	ほぼ確実	再投与しない
444	5C病棟	腎臓内科	リビートル、フルイトラン	血小板減少	軽症	可能性あり	再投与しない
445	外来	皮膚科	ロキソニン	記載なし	記載なし	可能性あり	慎重投与
446	外来	皮膚科	ベンザブロック<市販薬>	薬疹	中等症	ほぼ確実	再投与しない
447	外来	皮膚科	アスタット軟膏	接触性皮膚炎	軽症	ほぼ確実	再投与しない
448	外来	皮膚科	セレコックス	薬疹	記載なし	可能性あり	再投与しない
449	外来	外科	アリミデックス	関節痛、口唇の腫れ	中等症	ほぼ確実	慎重投与
450	外来	皮膚科	ロキソニン	薬疹	中等症	可能性あり	再投与しない
451	外来	皮膚科	クラリス	薬疹	中等症	可能性あり	再投与しない
452	外来	皮膚科	ジェニナック錠	薬疹	記載なし	可能性あり	再投与しない
453	外来	外科	イオパミロン	アナフィラキシーショック	重症	確実	再投与しない
454	4A病棟	神経内科	クラビット	腎機能障害	中等症	ほぼ確実	慎重投与
455	6C病棟	神経内科	バルプロ酸、7セ7ミノフェン	肝機能障害	中等症	ほぼ確実	再投与しない
456	外来	皮膚科	サワシリン	薬疹	中等症	可能性あり	再投与しない
457	5C病棟	代謝内分泌科	フロリネフ	浮腫	中等症	ほぼ確実	慎重投与
458	入院中他科	皮膚科	バンコマイシン	薬疹	中等症	可能性あり	再投与しない
459	入院中他科	皮膚科	セフトリアキソン	薬疹	中等症	ほぼ確実	再投与しない
460	6B病棟	脳外科	キシロカイン	血圧低下、冷や汗	記載なし	可能性あり	再投与しない
461	外来	皮膚科	テグレートール	薬疹	軽症	可能性あり	再投与しない
462	外来	泌尿器科	イオパミロン (ヨード造影剤)	薬疹 (痒疹、痒みを伴なう)	軽症	可能性あり	再投与しない
463	4A病棟	口腔外科	フロモックス	舌の痺れ、めまい	軽症	可能性あり	慎重投与
464	6A病棟	外科	クラビット	発熱、全身発赤	中等症	ほぼ確実	再投与しない
465	入院中他科	皮膚科	ユナスピン	薬疹	軽症	ほぼ確実	再投与しない
466	3B病棟	小児科	フェノバル	薬疹、発熱	中等症	可能性あり	再投与しない
467	外来	皮膚科	カロナール	薬疹	中等症	可能性あり	再投与しない
468	6C病棟	神経内科	ソル・メルコート	筋肉痛	軽症	可能性あり	慎重投与
469	5C病棟	腎臓内科	ジェニナック錠	急性腎不全、肝障害	重症	可能性あり	再投与しない
470	5C病棟	腎臓内科	ファーストシン注	肝逸脱酵素上昇	中等症	ほぼ確実	再投与しない
471	外来	皮膚科	ユナシン	薬疹	軽症	可能性あり	再投与しない
472	外来	皮膚科	フェノバル、ロキソニン	薬疹	中等症	可能性あり	再投与しない
473	外来	皮膚科	フェノバル、ロキソニン	薬疹	中等症	可能性あり	再投与しない
通し番号	入外区分	診療科	被疑薬	副作用名<症状>	医師判断による重症度	被疑薬との因果関係	再投与の可否
474	3B病棟	小児科	インタール吸入液	発疹 (顔面)	記載なし	カルテより	再投与しない
475	5A病棟	整形外科	セレコックス	薬疹	軽症	可能性あり	慎重投与
476	外来	皮膚科	エース微粒<市販薬>	アナフィラキシーショック	重症	可能性あり	再投与しない
477	外来	皮膚科	サロベール	薬疹	軽症	可能性あり	再投与しない
478	外来	泌尿器科	イオパミロン注300	発疹	軽症	可能性あり	再投与しない
479	5A病棟	整形外科	ザイボックス注	汎血球減少、低ナトリウム血症	重症	ほぼ確実	慎重投与
480	5C病棟	腎臓内科	サロベール	発疹、頭痛、顔面発赤、口唇内違和感	中等症	ほぼ確実	再投与しない
481	外来	皮膚科	モーラステープ	接触性皮膚炎	中等症	ほぼ確実	再投与しない
482	6A病棟	外科	メルカゾール、タケブロン	薬疹	軽症	カルテより	再投与しない

483	3 B 病棟	小児科	カルベニン、セフトリアキソン	薬疹（全身性紅斑）	中等症	可能性あり	再投与しない
484	外来	皮膚科	フルイトラン	薬疹	中等症	可能性あり	再投与しない
485	外来	皮膚科	セレコックス	薬疹	中等症	可能性あり	再投与しない
486	外来	皮膚科	セルニルトン	薬疹	軽症	可能性あり	再投与しない
487	外来	皮膚科	サロペール	薬疹	中等症	可能性あり	再投与しない
488	4 A 病棟	産婦人科	ラセナゾリン、ユナスピン	発赤（皮内反応テスト）	中等症	可能性あり	再投与しない
489	外来	消化器科	クラビット	発疹、かゆみ	軽症	可能性あり	慎重投与
490	6 C 病棟	神経内科	バルトレックス	アシクロビル脳症	重症	ほぼ確実	慎重投与
491	5 C 病棟	神経内科	バルトレックス	アシクロビル脳症	重症	ほぼ確実	慎重投与
492	外来	耳鼻科	柴苓湯エキス顆粒	肝機能障害	軽症	軽症	慎重投与
493	外来	皮膚科	ゼボラステープ（当院採用なし）	接触性皮膚炎	中等症	ほぼ確実	再投与しない
494	外来	小児科	ワイドシリン（当院採用なし）	薬疹	中等症	可能性あり	再投与しない
495	5 C 病棟	消化器科	テグレトール	薬疹、発熱	中等症	ほぼ確実	再投与しない
496	外来	皮膚科	テグレトール	薬疹	中等症	可能性あり	再投与しない
497	入院中他科	皮膚科	ユナスピン、ユナシン	薬疹	軽症	可能性あり	再投与しない
498	外来	皮膚科	バンコマイシン	薬疹	重症	可能性あり	再投与しない
499	5 A 病棟	整形外科	ロキソニン	薬疹	軽症	可能性あり	再投与しない
500	5 A 病棟	整形外科	ラセナゾリン、セレコックス	薬疹	軽症	可能性あり	慎重投与
501	外来	皮膚科	レスチンクリーム、チリキアム（当院採用なし）	接触性皮膚炎	中等症	ほぼ確実	再投与しない
502	3 B 病棟	小児科	セフトリアキソン注	薬疹	中等症	可能性あり	慎重投与
503	6 A 病棟	外科	ベクティビックス注	薬剤性間質性肺炎	重症	ほぼ確実	再投与しない
504	入院中他科	皮膚科	セフォセフ注	薬疹	軽症	可能性あり	再投与しない
505	入院中他科	皮膚科	メロペン注	薬疹	中等症	可能性あり	再投与しない
506	外来	皮膚科	ユナシン	薬疹	軽症	可能性あり	再投与しない
507	外来	皮膚科	ユナシン	薬疹	軽症	可能性あり	再投与しない
508	6 C 病棟	神経内科	イーケブラ錠、アラセナA注	白血球減少、血小板減少	記載なし	ほぼ確実	慎重投与
509	6 C 病棟	神経内科	カロナール、クラビット	固定薬疹	記載なし	可能性あり	再投与しない
510	入院中他科	皮膚科	ユナスピン注	薬疹	中等症	可能性あり	再投与しない
511	5 C 病棟	腎臓内科	パリエット	急性腎不全、無尿	重症	可能性あり	再投与しない
512	5 C 病棟	腎臓内科	パリエット	血小板減少	中等症	ほぼ確実	再投与しない
513	外来	皮膚科	ミオナール	薬疹	軽症	可能性あり	再投与しない
514	外来	外科	イオバミロンシリンジ370	嘔気、顔色不良	軽症	ほぼ確実	慎重投与
515	外来	皮膚科	ポルタレンSRカプセル	嘔吐、下痢	中等症	可能性あり	再投与しない
516	外来	皮膚科	ロキソニン	薬疹	記載なし	可能性あり	再投与しない
517	外来	皮膚科	カロナール、テグレトール	薬疹	中等症	可能性あり	再投与しない
518	外来	皮膚科	カロナール、テグレトール	薬疹	中等症	可能性あり	再投与しない
519	4 B 病棟	泌尿器科	スーテント	ネフローゼ、腎不全、急性尿毒症様下	重症	ほぼ確実	再投与しない
520	外来	皮膚科	小児用バクシダール	薬疹	記載なし	可能性あり	再投与しない
521	5 C 病棟	腎臓内科	セフトリアキソン注	皮疹、掻痒	軽症	可能性あり	再投与しない

3 検診等の状況について

〈単位:件〉

	23年度			24年度(4月～7月)	
	市立病院	焼津市	当院受診比率	市立病院	焼津市
前立腺がん	165	4,390	3.8%	52	126
大腸がん	137	10,969	1.2%	40	2,767
乳がん	1,118	6,308	17.7%	183	770
子宮がん	1,049	7,534	13.9%	147	1,147
計	2,469	29,201	8.5%	422	4,810
事業所健診	1,115			376	
人間ドック	2,144			671	

平成24年度焼津地区個別健(検)診委託医療機関一覧

※各医療機関で●が付いた健(検)診を実施します。
 ※上乗せ健診、肝炎検診、生活機能評価は、特定健診実施医療機関で受診できます。
 ※乳がん検診実施医療機関で●は視触診のみ実施、★はマンモグラフィ検査を実施、◆はエコー検査を実施します。

<焼津市焼津地区(1)>(焼津市医師会開業医)

医療機関名	各種健(検)診	所在地	電話番号	特定	前立腺	大腸	胃	乳	子宮
アイ・レディースクリニック	各種健(検)診	坂本	457-620-1103					◆	●
旭	院	北新田	396-1624-0070	●	●	●			
あしだ	クリニック	与惣次	102-623-5656	●	●	●			
天野	院	石津	7624-6651	●	●	●			
石川	院	田尻	1720-624-4321	●	●	●			
いたや	クリニック	小土	270-14621-5200	●	●	●			
岩崎	小児科	大島	735-173623-5200	●	●	●			
上村	内科	柳新屋	825-629-1250	●	●	●			
大井	胃腸科	外科	院	三右衛門	新田	646-624-8030	●	◆	●
おとみ	リウマチ	整形外科	院	中	新田	1-1856-2221	●	◆	●
岡本	石井	病院	院	小川	新町	5-2-3627-5585	●	◆	●
岡本	内科	院	本町	6-14-8628-2342	●	●			
かすが	外科	胃腸科	院	小川	新町	3-3-19628-5605	●	●	●
金子	外科	胃腸科	院	田尻	2506-624-9007	●	●	●	●
小石	川内	科	院	栄町	1-2-3621-1111	●	●	●	●
こいど	胃腸科	院	小土	1248-621-5100	●	●			
高坂	産婦人科	院	真小川	3-2-17627-8747	●	●			
小長	谷内	科	院	栄町	6-4-30628-5661	●	●	●	●
コミュニティー	ホースピタル	甲斐	院	大覚寺	2-30-1628-5500	●	●	◆	◆
佐藤	院	田尻	1647-624-4804	●	●	●			
さわ	い	院	院	栄町	2-9-18626-6660	●	●	●	●
志太	記念	院	院	小柳津	371-1620-3717	●	●	●	●
篠原	院	本町	5-11-18628-3070	●	●	●			
杉山	整形外科	院	院	小川	4-3-4620-4114	●	●	●	●
高橋	内科	院	院	焼津	1-9-5627-0320	●	●	●	●
立花	クリニック	院	院	五ヶ場	之内	779-620-9191	●	●	●
谷口	整形外科	院	院	小	屋敷	182-627-2020	●	●	●
長岡	内科	院	院	小川	4-12-3629-3205	●	●	●	●
仲神	院	院	院	中	新田	85-5623-0805	●	●	●
長倉	整形	院	院	三ヶ	ケ	名	1177-629-1717	●	●
中山	クリニック	院	院	下	小田	425-1623-0080	●	●	●
西焼津	健診	センター	院	三ヶ	名	330-4620-9085	●	◆	◆
のが	クリニック	院	院	石津	505-1656-0101	●	●	●	●

<焼津市焼津地区(2)>(焼津市医師会開業医)

医療機関名	各種健(検)診	所在地	電話番号	特定	前立腺	大腸	胃	乳	子宮
畠山	クリニック	東小川	8-6-15621-5971	●	●	●			
ふくむら	クリニック	大栄町	2-10-28627-1228	●	●	●			
古川	院	中根	新田	48624-2662	●	●			
前田	産科	婦人科	院	小	屋敷	214-1626-8603		◆	●
みどり	の	クリニック	中	里	70628-1222	●			
山内	院	院	院	石津	港町	35-14624-8329	●	●	●
山下	内科	院	院	本町	2-12-8628-2733	●	●	●	●
山の	手	クリニック	院	方	22-4620-1911	●	●	●	●
焼津市	立	院	院	道	原	1000623-3111	●	◆	◆

※焼津市立総合病院で乳がん・子宮がん検診を受診する際、予約が必要です。
 予約先:焼津市立総合病院 623-3111 予約受付時間 平日12時~16時30分

<焼津市大井川地区>(志太医師会開業医)

医療機関名	各種健(検)診	所在地	電話番号	特定	前立腺	大腸	胃	乳	子宮
岩田	クリニック	宗高	1168-1662-2311	●	●	●			
大久	保	院	院	上小	杉	853-1622-2500	●	●	●
桜井	院	院	院	上	新田	829-3622-0122	●	●	●
横山	消化	器	院	下	小	杉	385622-0045	●	●
吉田	院	院	院	利	右衛門	972-1622-0108	●	●	●

<藤枝市>(志太医師会開業医)

医療機関名	各種健(検)診	所在地	電話番号	特定	前立腺	大腸	胃	乳	子宮
いしかわ	レディース	院	院	平	島	70-1643-0311			●
香山	婦人科	院	院	水	上	319-2647-6200			●
鈴木	レディース	院	院	大	洲	4-7-15636-5511			●
ななほ	レディース	院	院	前	島	3-8-40635-9300			●

※子宮がん検診は医療機関数が少ないため、焼津・藤枝・島田市で相互受け入れをしています。
 ※島田市の子宮がん検診実施医療機関については健康増進課へお問い合わせください。

4 病院に対するご意見について

病院内には18箇所意見箱が設置されています。
 病院に対する意見及びその回答につきましては、エントランスホールの掲示板にすべて掲示するとともに
 ご意見用紙に住所・氏名を記載いただいた方には、郵送により回答をしています。

意見等件数(24年度)

	(単位:件)				
	4月	5月	6月	7月	計
意見	9	12	10	8	39
苦情	4	4	4	0	12
要望	2	8	6	9	25
お礼等	6	11	3	5	25
計	21	35	23	22	101

意見等及び回答(抜粋)

意見等	回答(対応)
どうして紹介状がないと受付してくれないのか。	全国的な医師不足の中、当院の内科系の診療科においても以前のような診療体制を維持することが困難となり、紹介患者様と当院で継続治療中の予約患者様のみの診察となっています。ご理解、ご協力をお願いします。
助産師外来の担当を代えないほうがありがたい。担当者が同じなら様子、経過もよくわかると思う。	当院の助産師は病棟業務も幅広く行っており、助産師外来も複数の助産師が三交代で実施しています。
朝食のおかずが少ない。ミニ納豆や焼き魚などを付けることはできないか。	食事は栄養価はもちろんバランス等を考えてすべて手づくりしています。納豆や焼き魚を付けることはできませんが、組み合わせ等を検討させていただきます。
外来待合室のいすの向きを変えてほしい。電光掲示板に対し後ろ向きや見えにくい角度の席があり首や肩が変になる。	席によっては電光掲示板が見えにくい部分もあったため、長時間お待ちのお客様にも苦痛にならないよう、いすの向きを変更しました。(耳鼻咽喉科)
シャワー室に手すりを付けてほしい。	シャワー室の安全面を考慮し、手すりを整備していきます。
外来エレベーターの位置がわかりにくい。ナビゲートするラインが床に引いてあれば親切だと思う。	床ライン表示は、会計・受付部分及び夜間の救急から救急レントゲン室、薬局等への誘導など緊急性の高いものが分かりやすくなるよう考えています。エレベーターについては位置を分かりやすくするよう案内看板を増設します。
入院説明の際、テレビを見るときはイヤホンを使用するように説明してほしい。	入院時オリエンテーションの際、イヤホンの着用を徹底していただくよう説明します。
総合受付の担当職員の接客態度が悪く、いやな思いをした。	本人と面接を行い、状況を確認した上で厳しく指導しました。他のスタッフにも周知することにより、今以上の思いやりのある接遇に努めます。
番号での呼び出しは、何か物扱いされている感じがする。	平成24年4月からの病院情報システムの移行により、患者様の呼び出し方法につきましては、プライバシー保護と取り違え防止のため「呼出番号」でお呼び出しすることになりましたので、ご理解、ご協力をお願いします。

平成24年度第2回 焼津市立総合病院地域医療支援委員会 会議録

- 1 日時 平成25年3月11日(月)午後7時00分～8時00分
 - 2 場所 焼津市立総合病院 第二応接室
 - 3 出席委員 甲賀新(焼津市医師会長)、松浦一雄(焼津市歯科医師会長)
鈴木稔(焼津市薬剤師会長)、西形茂樹(焼津市福祉保健部長)
太田信隆(市立病院長)、平松毅幸(市立副院長)、仁藤稔(市立病院事務部長) 7名
- 欠席委員 清水栄男(焼津市自治会連合会長)

4 議事

- ・ 開会
- ・ 議事

(1) 前回会議でのご意見に対する対応について

① 歯科医院の職員が職務上血液曝露した場合の受診について

- ・ 噛まれたりすることは多いのでしょうか。(甲賀委員)
- ・ 少ないのですが、もしあった場合に、対応方法がないと困るので、このように対応していただき助かります。(松浦委員)
- ・ 少し気になるのが、「曝露源者の受診費用は労災では対応できないため、自費になります。また、その費用は歯科医院様にご負担いただくこととなります。」というのは、歯科医院さんの負担が大きいですね。(太田病院長)
- ・ それは、今の保険制度からいきますと、いたし方がないと思います。(松浦委員)
- ・ とりあえず、この方法でやってみて、何か問題が生じたらご意見ください。(太田病院長)

② 特定健診の受診率について

- ・ 内容的には、国保被保険者と老健被保険者だけですよ。一般社会保険の人は分からないよね。(松浦委員)
- ・ 国がこの数字を問題にしているのですよね。(平松副院長)
- ・ 国保の被保険者の受診率によって、後期高齢者の支援金が罰則で減額されます。(仁藤事務部長)
- ・ このグラフのとおり、課題として今も続いていて、今年度、健康増進計画を作っている中で、健康長寿ということで、健診の啓蒙を重ねてやっけていこうとしているところでもあります。(西形委員)
- ・ 大井川地区は受診率が高いが、これは受診の形態が違うのではないですか。良く分かりませんが、集団で受ける人が多いだとか、昔の藤枝の流れをくんだ健診のやり方をしているのではないのでしょうか。(平松副院長)
- ・ 個別検診の場合、かかりつけ医へ掛かっている人は、そのまま健診を受けやすいが、掛かっていない人は、俺がなんで病院へ行かなきゃならないんだよとって、そういう人は集団健診の方が気が楽ではないのでしょうか。(平松副院長)
- ・ ところが、通院している患者の中には、病院を受診しているから健診を受けなくてもいいという人がいる。その場合、そうではないよというんですけど、やっぱり啓

発しなければいけない。保健センターの村松さんに言うのだけど、とにかく保健委員を使ってでも、掘り起こしと受診の動機付けをしなければいかんと言っているのですが、なかなかつながらないですね。(甲賀委員)

(2) 平成 24 年度の現況報告について

① 当院と他の医療機関との紹介、逆紹介について

(特に意見なし)

② 地域医療従事者対象の勉強会・公開講演会等の実績について

- ・当院と医師会が交流している実績を示させていただいた。かなり活発にやっていて、医師だけではなくて薬剤師、看護師なども様々なところで勉強会などが行われている。(太田病院長)
- ・市立病院と医師会の連携は、十分取れていると思う。個人的には CPC に興味があり、できるだけ参加しようと思っている。(甲賀委員)
- ・歯科医師会や薬剤師会のみなさんには、こんな企画をやったらどうかというものを、当院の歯科口腔外科長や薬剤科長に言っていただけるとありがたいと思う。(太田病院長)
- ・当院の菱田管理者は、医療の中心というよりも、教育の中心でいなければならないと常々言っていて、私もそのとおりに思っている。(太田病院長)

(3) 救急患者の実績について

- ・時間外で来られた方の入院率が約 20% で、時間内だと 37% くらいということで、時間外に来る人は、まだ軽めの状態の人が多く、これは藤枝も島田も同じ事で、救急体制協議会で話をしていると、時間外に来る人は、そんなに緊急ではない人も多いという、ずっとこのような傾向であります。(平松副院長)

(4) 医薬品副作用報告の収集状況について

- ・今回は、腎障害患者への抗ウイルス薬投与に関する件はなかったですか。(太田病院長)
- ・今回はなかったです。前回のアシクロビル脳症についてですが、透析患者さんに処方されているのが 3 件報告ありまして、こういう医原性のものもあるものですから、そういうのも共有はすることにしています。(事務局)
- ・前回のものについては、文献ではなくて現在の情報なので、会員に通知しました。(鈴木委員)

(5) その他

(報告)

・新病院整備基本構想委員会について

市長が変わったことで、平成 25 年度中に市全体の公共施設マネジメントを行うことになりました。そのため新病院整備の問題もその中で検討するというので、基本構想の委員会が当面は休止といたしました。公共施設マネジメントがある程度結論づいたところで、新たに委員会を立ち上げて協議を始めていくことにしました。

・災害医療図上訓練について

3月18日に19時から災害医療図上訓練を行うことになりました。地元の自治会、医師会、消防、救護病院に声を掛けさせていただいて開催します。

・ふじのくにねっとについて

ふじのくにねっとの理事会で、今後の新しい方向性が話に出ましたので報告します。従来ですと、特定の開業医さんと病院の対一のデータの開示だったものが、包括同意に変わります。これにより、病院としても協力しやすい形になるので、患者さんに参加しましょうよと勧める体制を整えてもいいのではないかと思います。

平成24年度 第2回焼津市立総合病院地域医療支援委員会

平成25年3月11日(月)午後7時～
焼津市立総合病院 第2応接室

次 第

1. 前回会議でのご意見に対する対応について
 - (1) 歯科医院の職員が職業上血液曝露した場合の受診について (P1)
 - (2) 特定健診の受診率について(P2～P3)
2. 平成24年度の現況報告について
 - (1) 当院と他の医療機関との紹介、逆紹介について(P4)
 - (2) 地域医療従事者対象の勉強会・公開講演会等の実績について(P4～P9)
3. 救急患者の実績について(P10～P11)
4. 医薬品副作用報告の収集状況について(P12～P13)
5. その他
6. 意見交換

焼 8 4 - 4 8 号
平成 2 5 年 1 月 2 1 日

歯 科 医 師 会
会 長 松 浦 一 雄 様

焼 津 市 立 総 合 病 院
病 院 長 太 田 信 隆

職員が職業上血液曝露した場合の受診について (通知)

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、過日開催いたしました焼津市立総合病院地域医療支援委員会におきまして、松浦歯科医師会長様よりご意見をいただきました表題の件につきまして、その対応を下記のとおりといたしましたのでご案内申し上げます。

血液曝露後の対応としましては、曝露源者(歯科医院での患者)の血液媒介病原体の有無を調べるのが重要なため、この方も一緒に受診していただくことが望ましいのですが、それが難しい場合は、曝露者(歯科医院職員)のみの受診でも可能です。

なお、救急室においては重症患者の処置や手術などで対応が十分できない場合もございますので、事前の電話連絡を必ずしていただきますようお願いいたします。

記

1. 血液曝露をしてしまった場合

(1) すぐに焼津市立総合病院へ電話連絡し、その後に受診をしてください。

① 平日の時間内の連絡先 (8:30~17:15)

地域医療連携室 (Tel 6 2 3 - 3 1 1 1 内線 2 1 5 9)

② 平日の時間外及び土日、祝日、年末年始

救急室 (Tel 6 2 3 - 3 1 1 1 内線 2 1 4 5)

(2) 曝露源者(歯科医院での患者)に、当院への受診の協力をお願いしてください。(協力が得られない場合は、曝露者のみの受診でも可能です。)

(3) 歯科医院の先生は、紹介状「診療情報提供書」を作成し、地域医療連携室、あるいは、救急室へFAXしたのち、来院者に持参させてください。

FAX 番号 ・(時間内) 地域医療連携室 6 2 3 - 3 1 1 1

・(時間外等) 救 急 室 6 2 3 - 3 1 4 2

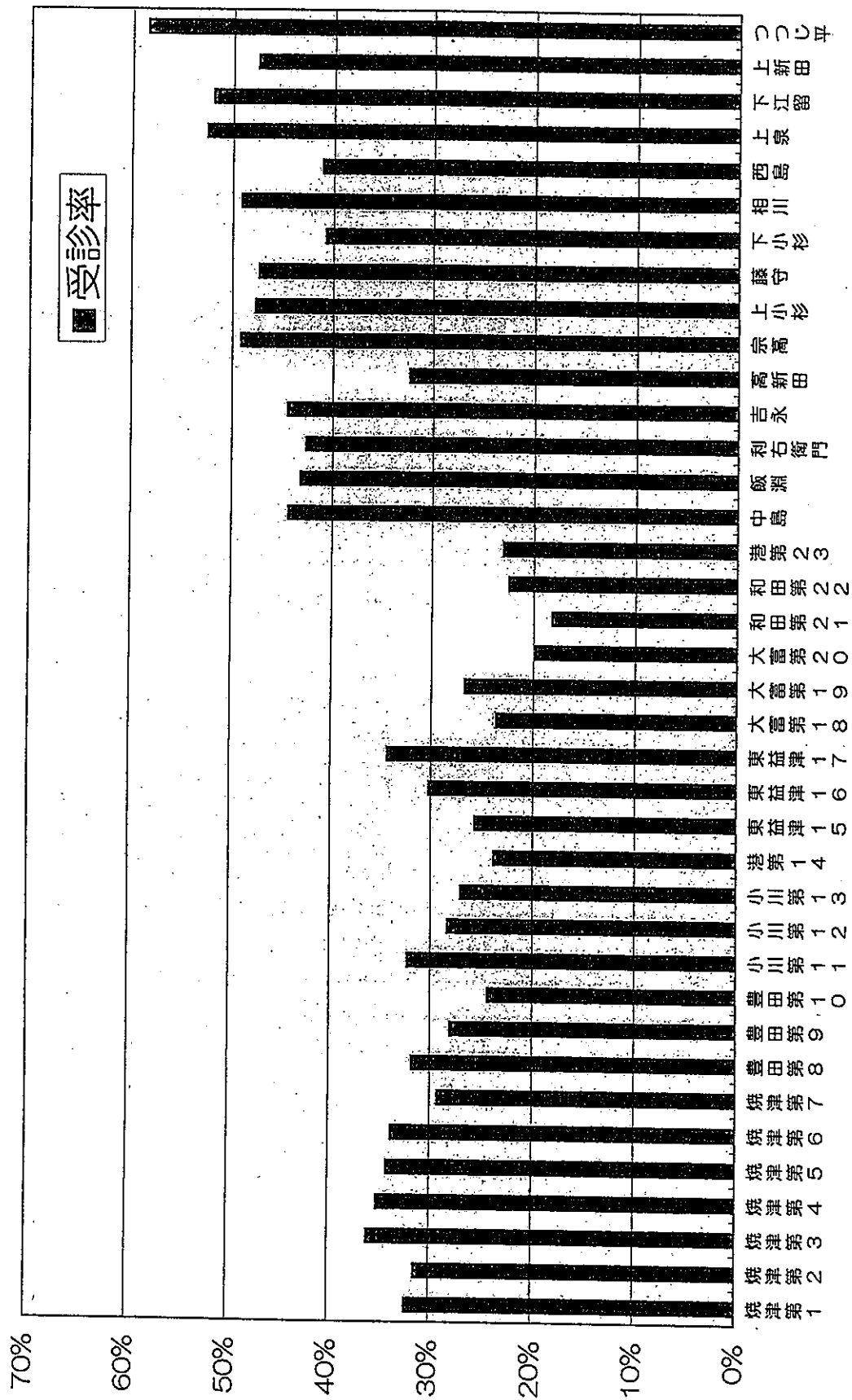
2. 会計について

(1) 曝露者(歯科医院職員)の受診費用は、労災対応となります。

(2) 曝露源者(歯科医院の患者)の受診費用は、労災では対応できないため自費となります。またその費用は歯科医院様にご負担いただくこととなります。

(焼津市立総合病院 地域医療連携室 鈴木 電話番号 623-3111 内線 2159)

平成23年度 特定健診受診率



特定健診受診率（自治会別）

自治会	対象者数	受診者数	受診率
焼津第1	1,129	365	32.3%
焼津第2	1,813	570	31.4%
焼津第3	1,146	414	36.1%
焼津第4	790	278	35.2%
焼津第5	1,086	372	34.3%
焼津第6	1,349	456	33.8%
焼津第7	1,513	442	29.2%
豊田第8	1,367	434	31.7%
豊田第9	2,328	652	28.0%
豊田第10	1,615	393	24.3%
小川第11	3,027	977	32.3%
小川第12	675	191	28.3%
小川第13	966	261	27.0%
港第14	2,312	550	23.8%
東益津15	1,668	428	25.7%
東益津16	1,010	305	30.2%
東益津17	943	324	34.4%
大富第18	1,514	357	23.6%
大富第19	2,690	718	26.7%
大富第20	2,188	434	19.8%
和田第21	1,149	209	18.2%
和田第22	1,623	364	22.4%
港第23	2,164	497	23.0%
中島	221	98	44.3%
飯淵	373	161	43.2%
利右衛門	455	194	42.6%
吉永	710	316	44.5%
高新田	761	246	32.3%
宗高	706	347	49.2%
上小杉	539	257	47.7%
藤守	380	180	47.4%
下小杉	184	75	40.8%
相川	458	225	49.1%
西島	73	30	41.1%
上泉	278	146	52.5%
下江留	395	205	51.9%
上新田	362	172	47.5%
つつじ平	332	194	58.4%

2. 平成24年度の現況報告について

(1) 当院と他の医療機関との紹介・逆紹介について

年度	22年度	23年度	24年度(～1月)
紹介患者数	6,910人	6,710人	6,429人
紹介率	46.4%	47.0%	51.6%
逆紹介患者数	11,172人	11,771人	9,617人
逆紹介率	60.1%	66.4%	61.9%

(2) 地域医療従事者対象の勉強会・講演会等の実績について

No.	担当科及び実施年月日	演題、内容等	講師及び関係者	参加者
1	焼津市医師会 H24. 4. 25 焼津市医師会館	小児疾患のタペ	講師 小児科 中野崇治 医師	24名 内訳 医師 24
2	焼津市医師会 H24. 7. 25 焼津市医師会館	小児疾患のタペ	講師 小児科 齋藤祐 医師	20名 内訳 医師 20
3	焼津市医師会 H24. 10. 31 焼津市医師会館	小児疾患のタペ	講師 小児科 橋本みゆき 医師	17名 内訳 医師 17
4	焼津市医師会 H25. 1. 23 焼津市医師会館	小児疾患のタペ	講師 小児科 益田大幸 医師	22名 内訳 医師 22
5	焼津市医師会 H24. 11. 19 焼津市医師会館	脳神経系疾患のタペ	講師 脳神経外科 竹原誠也 医師	11名 内訳 医師 11
6	焼津市立総合病院 焼津医師会 H24. 5. 18 C棟 3F講義室	感染症診療の基本	講師 武蔵野赤十字病院 感染症科副部長 本郷偉元 医師	85名 内訳 医師 36 診療技術師 18 看護師 31
7	焼津市立総合病院 焼津医師会 H24. 11. 16 C棟 3F講義室	結核	講師 武蔵野赤十字病院 感染症科副部長 本郷偉元 医師	63名 内訳 医師 32 診療技術師 7 看護師 23 事務 1
8	焼津市立総合病院 焼津医師会 H25. 2. 1 C棟 3F講義室	真菌感染症と抗真菌薬	講師 武蔵野赤十字病院 感染症科副部長 本郷偉元 医師	59名 内訳 医師 32 診療技術師 13 看護師 13 事務 1
9	焼津市歯科医師会 H24. 7. 18 焼津市歯科医師会館	医療安全について <内容> 医療安全の基礎知識 苦情の対応について	講師 石橋俊美 看護師	30名 内訳 医師 30
10	焼津市歯科医師会 H24. 11. 21 焼津市歯科医師会館	血液体液曝露について <内容> 曝露予防と曝露後対応	講師 感染管理室担当 村松三穂子 看護師	37名 内訳 医師 37
11	薬剤科 地域医療連携室 H24. 11. 27 C棟 3F講義室	「ふじのくにねっと」の保険薬局での利用について <内容> 「ふじのくにねっと」の仕組みと具体的な利用方法 や活用について	講師 富士通(株)静岡支社 福井氏 薬剤科 池谷、地域連携室 鈴木	37名 内訳 薬剤師 37

No	担当科及び実施年月日	演題、内容等	講師及び関係者	参加者
12	薬剤科 H25. 1. 30 C棟 3F講義室	検査値の見方 <内容> 適正な調剤を行うにあたり、考慮する検査値とその見方について、臨床の立場からの講義を行った	講師 総合診療内科科長 池谷直樹 医師	50名 内訳 薬剤師 50
13	企画経理課 H24. 10. 18 焼津市文化会館小ホール	病院シンポジウム 1 市立総合病院の現状について 2 がん向き合って生きる～予防の重要性～	講師 焼津市立総合病院 病院長 太田信隆 医師 日本対がん協会会長 垣添忠生 医師	225名 内訳 医師 3 診療技術師 4 看護師 11 その他 207
14	焼津市立総合病院 H24. 12. 9 焼津市総合福祉会館	市民公開講座IN焼津「血压管理で豊かな老後」 <内容> 血压管理の重要性についての講義 1 高血圧にやさしい食生活 2 腎臓病と高血圧の関係を知らう	講師 病院事業管理者 菱田明 浜松大学健康プロデュース学部教授 小田巻真理 医師 焼津市立総合病院総合診療内科科長 池谷直樹 医師	150名 内訳 一般市民 医療職
15	焼津市福祉保健部健康増進課 H24. 4. 24 焼津文化会館小ホール	焼津市保健委員協議会健康づくり講演会 健康寿命を延ばすために必要なこと <内容> 保健委員の方々に健診の重要性を話した	講師 病院事業管理者 菱田明	410名 内訳 保健師 10 その他 400
16	病理室 H24. 9. 7 C棟 3F講義室	第77回 臨床病理検討会 (GPC) について 50歳代男性 原発不明癌	司会 一般外来 石原行雄 医師 症例提示 消化器科 佐野宗孝 医師 病理提示 病理科長 久力権 医師	41名 内訳 医師 27 診療技術師 8 看護師 3 その他 3
17	病理室 H24. 10. 19 C棟 3F講義室	第78回 臨床病理検討会 (GPC) について 「怒れない転倒」 70歳代 男性	司会 神経内科 金本忠久 医師 症例提示 神経内科 鈴木洋司 医師 病理提示 東京都老人医療センター 伊藤慎治 医師	35名 内訳 医師 27 診療技術師 5 その他 3
18	病理室 H24. 11. 2 C棟 3F講義室	第79回 臨床病理検討会 (GPC) について 「よくある肝障害」 60歳代 男性	司会 外科 本郷久美子 医師 症例提示 消化器科 小平誠 医師 病理提示 病理科 久力権 医師	29名 内訳 医師 20 診療技術師 8 その他 1
19	病理室 H25. 2. 8 C棟 3F講義室	第80回 臨床病理検討会 (GPC) について 90歳代 女性「高齢者の偽膜性腸炎の一例」	司会 外科 石原行雄 医師 症例提示 臨床研修医 美馬勝人 医師 病理提示 病理科 久力権 医師 症例解説 消化器科 小平誠 医師	46名 内訳 医師 39 診療技術師 5 事務部 1 その他 1
20	地域医療連携室 H24. 9. 8 C棟 3F講義室	第1回 透析導入患者の減少を目指す医師、保健師、栄養士等の研修会 1 妊娠期・小児期からの生活習慣病予防～その必要性 2 生活習慣病予防という政策～透析導入患者を減少させた尼崎市の取り組み	講師 焼津市病院事業管理者 菱田明 尼崎市民サービス部課長 野口緑 保健師	91名 内訳 医師 2 保健師 50 看護師 11 栄養士 15 臨床工学技師 1 その他 12
21	地域医療連携室 H24. 12. 1 C棟 3F講義室	第2回 透析導入患者の減少を目指す医師、保健師、栄養士等の研修会 1 慢性腎臓病対策で大切なこと 2 糖尿病性腎症 ～今、特定健診に求められること～ 3 後追い事業から先行投資事業への転換	講師 焼津市病院事業管理者 菱田明 腎臓内科 篠崎真吾 医師 高山市健康推進課 主幹神谷民代 保健師	83名 内訳 保健師 45 看護師 12 栄養士 17 大学教授 1 その他 8
22	地域医療連携室 H24. 10. 2 C棟 3F講義室	救急医療における多職種連携研修会 1 救急看護師育成と転院調整の実際について 2 救急医療の社会的側面について	講師 聖隷三方原病院救命救急センター 看護科長 田中京子 看護師 聖隷三方原病院救命救急センター一長 早川達也 医師	80名 内訳 医師 5 看護師 58 救急隊員等 10 事務 7
23	地域医療連携室 H25. 2. 9 C棟 3F講義室	認知症を正しく理解するための多職種連携地域合同研修会 街ぐるみで取り組む認知症	講師 杏林大学医学部付属病院 高齢診療科教授 (岡本石井病院もの忘れ外来) 神崎恒一 医師	89名 内訳 医師 6 看護師 18 管理栄養士 3 介護職員 20 ケアマネジャー 10 包括職員 13 行政 4 事務 13 その他 2

No	担当科及び実施年月日	演題、内容等	講師及び関係者	参加者
24	地域医療連携室 H24. 9. 29 大富公民館	第1回 病院栄養科のレシピで学ぶ生活習慣病予防講座 1 講義①調理の基本「効果的な手洗い」について ②生活習慣病予防「高血圧予防」 (減塩の工夫)について 2 デモンストレーション・調理の実際 3 試食と情報交換	講師 栄養科 平野恭子 管理栄養士 村松広美 管理栄養士 菊川 調理員	7名 内訳 介護職 3 管理栄養士 4
25	地域医療連携室 H24. 10. 27 大富公民館	第2回 病院栄養科のレシピで学ぶ生活習慣病予防講座 1 講義①調理の基本「効果的な手洗い」について ②生活習慣病予防「高血圧予防」 (減塩の工夫)について 2 デモンストレーション・調理の実際 3 試食と情報交換	講師 栄養科 平野恭子 管理栄養士 村松広美 管理栄養士 菊川 調理員	11名 内訳 介護職 7 管理栄養士 4
26	地域医療連携室 H24. 6. 30 大富公民館	第1回 嚥下機能勉強会とやさしい嚥下食品の作り方 (内容) 嚥下障害に対する理解を深めるとともに、嚥下障害 者に適する食事について学習する。	講師 静岡県水産研究振興室 青木一永 研究員 元静岡県水産研究室 五十嵐保正 研究員 リハビリテーション技術科 五十嵐明美 言語聴覚士	19名 内訳 介護職 4 栄養士・調理師 6 その他 9
27	地域医療連携室 H24. 11. 10 大富公民館	第2回 嚥下機能勉強会とやさしい嚥下食品の作り方 (内容) 嚥下障害に対する理解を深めるとともに、嚥下障害 者に適する食事について学習する。	講師 静岡県水産研究振興室 青木一永 研究員 元静岡県水産研究室 五十嵐保正 研究員 リハビリテーション技術科 五十嵐明美 言語聴覚士	23名 内訳 介護職 12 栄養士・調理師 2 その他 9
28	おいしい!プロジェクト H24. 10. 24 小規模多機能ホーム アサヒサンクリーン吉田	1 嚥下障害、口腔ケア講義 2 食事介助、あいうえお体操実習	講師	30名 内訳 介護職 看護師 ケアマネジャー
29	血液浄化療法室 H24. 9. 13 C棟 3F講義室	急性腎不全の透析療法では何が問題となっている か? <内容> 急性腎不全で困ること AKIの概念はなぜ提唱されたか? 透析療法はいつどのような方法で行うか? 急性腎不全とAKIは同じか	講師 病院事業管理者 菱田明	55名 内訳 医師 10 診療技術師 18 看護師 26 その他 1
30	血液浄化療法室 H25. 1. 15 C棟 3F講義室	1 バスキュラーアクセスの管理について 2 シャント肢のアセスメント～看護師の視点から <内容> 「ブラッドアクセス」その種類、合併症、早期診 断、治療について「シャント肢のアセスメント」さ わる、みる、きく	講師 泌尿器科 天野裕之 医師 血液浄化療法室看護師 西尾友理子	50名 内訳 医師 7 診療技術師 7 看護師 36
31	焼津市立総合病院 H24. 10. 17 C棟 3F講義室	臨床研修指導医講習会 「指導力向上のためのスキルアップ」	講師 北村聖 医師 東京大学医学部付属病院総合研修セン ター (総センター長)	39名 内訳 医師 32 看護師 1 その他 6
32	IGT委員会 H24. 10. 16 C棟 3F講義室	感染対策の重要ポイント	講師 浜松医療センター 副院長兼感染症科長 矢野邦夫 医師	133名 内訳 医師 22 診療技術師 24 看護師 72 事務職 15
33	救急室 H24. 5. 7 厚生棟 3F第2会議室	MC講習会 <内容> 小児CPAについて	講師 救命士	21名 内訳 医師 2 看護師 5 その他 14
34	救急室 H24. 7. 2 厚生棟 3F第2会議室	MC講習会 <内容> DMATと災害時の救急	講師 救命士	15名 内訳 医師 14 看護師 2 その他 12
35	救急室 H24. 11. 5 厚生棟 3F第2会議室	MC講習会 <内容> 防災ヘリ ドクターヘリの運用について	講師 救命士	17名 内訳 医師 1 看護師 4 その他 12
36	救急室 H25. 2. 12 厚生棟 3F第2会議室	MC講習会 <内容> 事例検討会	講師 救命士	14名 内訳 医師 1 看護師 3 その他 10
37	焼津市立総合病院 H24. 5. 26 C棟 3F講義室	志太様原IGLSコース <内容> 心肺停止時の初期対応		20名 内訳 医師 4 看護師 16

No	担当科及び実施年月日	演題、内容等	講師及び関係者	参加者
38	褥瘡対策委員会 H24. 11. 7 C棟 3F講義室	褥瘡対策体験セミナー <内容> 褥瘡ケアに必要なケア方法を実際に体験し今後活用する	講師 褥瘡対策委員メンバー	77名 内訳 医師 1 診療技術師 11 看護師 61 その他 4
39	緩和ケア委員会 H24. 7. 4 C棟 3F講義室	医療倫理の基本的な考え方ー対話と納得の医療 医療倫理の基本 医療者と患者・家族の間についてのコミュニケーションについて	講師 静岡大学人文社会科学科人間学コース 堂園俊彦	68名 内訳 医師 21 診療技術師 12 看護師 35
40	緩和ケア委員会 H24. 8. 7 C棟 3F講義室	1 悪性腫瘍の治療における口腔機能管理 2 周術期口腔機能管理と口腔ケア <内容> 口腔機能管理の必要性について 実際の事例を通して口腔ケアの有用性について	講師 歯科口腔外科 森正次 医師 歯科衛生士 大久保和美	80名 内訳 医師 30 診療技術師 14 看護師 36
41	緩和ケア委員会 H24. 9. 18 C棟 3F講義室	抗がん剤投与・管理における曝露防止のポイント <内容> 抗がん剤を取り扱う職員や治療を受ける患者の曝露防止について	講師 がん化学療法看護認定看護師 土屋美希子	64名 内訳 医師 8 診療技術師 6 看護師 49 その他 1
42	緩和ケア委員会 H24. 12. 10 C棟 3F講義室	放射線治療の急性期の有害事象とその対策 <内容> 放射線治療の有害事象とその対応について (急性期に重点)	講師 山梨大学 放射線科 准教授 大西洋 医師	48名 内訳 医師 8 診療技術師 7 看護師 33
43	3A病棟 H24. 11. 22 C棟 3F講義室	母乳育児研修会「母乳育児を確率～維持するために」 <内容> 母乳育児を確率～維持するために、エビデンスに基づく支援について学ぶ	講師 水野克己氏 昭和大学院 医学部小児科学講座	119名 内訳 医師 1 看護師 109 その他 9
44	認定看護師検討委員会 H24. 5. 22 講義室	第1回 腫瘍学・大腸癌について <内容> がん公開研修「大腸がんを知り尽くそう」	講師 石原行雄 医師	32名 内訳 看護師 32
45	認定看護師検討委員会 H24. 6. 4 講義室	第2回 大腸のフィジカルアセスメント（ストマ） <内容> がん公開研修「大腸がんを知り尽くそう」	講師 皮膚・排泄ケア認定看護師 河原崎まどか	26名 内訳 看護師 26
46	認定看護師検討委員会 H24. 7. 10 講義室	第3回 大腸内視鏡（検査・治療） <内容> がん公開研修「大腸がんを知り尽くそう」	講師 内視鏡専門看護師 高橋時子	27名 内訳 看護師 27
47	認定看護師検討委員会 H24. 9. 5 講義室	第4回 大腸癌の手術・OP後の合併症について <内容> がん公開研修「大腸がんを知り尽くそう」	講師 手術室看護認定看護師 富川和子	41名 内訳 看護師 41
48	認定看護師検討委員会 H24. 10. 3 講義室	第5回 大腸癌の科学療法と副作用について <内容> がん公開研修「大腸がんを知り尽くそう」	講師 がん化学療法看護認定看護師 土屋美希子	37名 内訳 看護師 37
49	認定看護師検討委員会 H24. 11. 14 講義室	第6回 大腸癌の転移・痛みのメカニズムについて <内容> がん公開研修「大腸がんを知り尽くそう」	講師 がん性疼痛看護認定看護師 鈴木裕子	27名 内訳 看護師 27
50	認定看護師検討委員会 H24. 12. 5 講義室	第7回 大腸癌患者の緩和ケア <内容> がん公開研修「大腸がんを知り尽くそう」	講師 緩和ケア認定看護師 石井夕紀	26名 内訳 看護師 26
51	認定看護師検討委員会 H25. 1. 9 講義室	第8回 事例検討 <内容> がん公開研修「大腸がんを知り尽くそう」	講師 がん性疼痛看護認定看護師 鈴木裕子	13名 内訳 看護師 13
52	発達連絡障害児連絡会 事務局リハビリテーション 技術科言語聴覚係 代表 稲富小児科科長 H24. 6. 12 C棟 3F講義室	演題医学領域における発達障害 発達障害の特性 <内容> 発達障害の診断、およびその特徴にあった療育支援	講師 増田礼子 医師	58名 内訳 医師 3 診療技術師 7 教師、保育士等 48

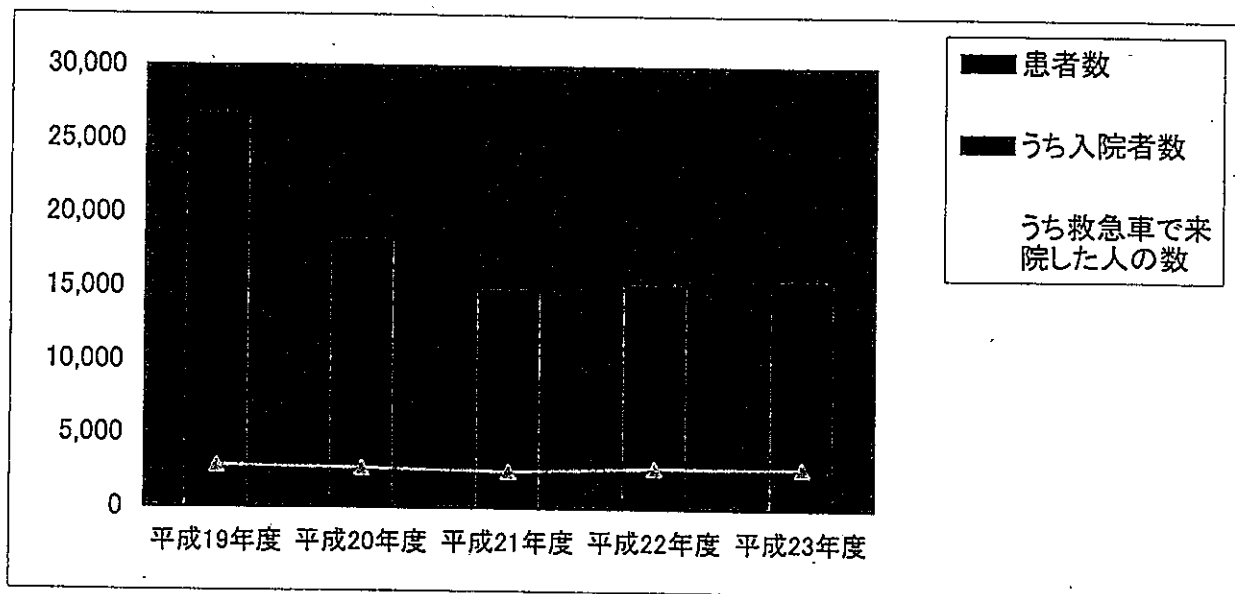
No	担当科及び実施年月日	演題、内容等	講師及び関係者	参加者
53	発達連絡障害児連絡会 事務局リハビリテーション技術科言語聴覚係 代表 稲富小児科科長 H24. 10. 16 C棟 3F講義室	発達障害児を育てて～母親の視点から <内容> 発達障害児の特徴、その子育てを通して 幼児期から成人、就労	講師 当事者 お母さん3名 NPO法人青少年就労支援ネットワーク静岡 梶山さん	65名 内訳 医師 3 診療技術師 8 保健師 2 教師、保育士等 52
54	発達連絡障害児連絡会 事務局リハビリテーション技術科言語聴覚係 代表 稲富小児科科長 H25. 2. 19 C棟 3F講義室	保育で困難を示す幼児 <内容> 発達障害児の特徴を知っての支援方法 集団適応できない子供たちへの支援について	講師 旭町保育園、小川幼稚園 コメンテーター 増井医師、五十嵐ST、遠藤ST	39名 内訳 医師 1 診療技術師 8 保健師 2 教師、保育士等 28
55	リハビリテーション科 H24. 5. 26 焼津市さくら保育園	難聴と難聴児の発達を理解して、よりよい保育を行って発達を支援していくため <内容> 障害児保育に取り組んでいるさくら保育園に人工内耳を装着している重度難聴の園児が入園してきたが集団行動が取れず、また、コミュニケーションができないので保育士は困惑している。 難聴を理解して、健常児の集団でいっしょに保育するためのコミュニケーションの取り方のコツなど学んでもらった。	講師 リハビリテーション科 五十嵐明美	25名 内訳 保育士 25
56	リハビリテーション科 H24. 7. 2 焼津市	焼津市保育園協会 障害児部会 「難聴児のケース検討会」 <内容> 人工内耳を付けている園児への対応の仕方と、難聴についての知識を高めるための講義を行った。	講師 リハビリテーション科 五十嵐明美 理学療法士 八木律子	30名 内訳 保育士 保健師 指導員
57	リハビリテーション科 H24. 1. 3, 5, 7, 9, 11 第2会議室	JJIST静岡勉強会 <内容> 症例検討		20～25名 内訳 言語聴覚士
58	リハビリテーション技術科 H24. 1. 31 C棟 3F講義室	平成24年度地域リハビリテーション支援センター事業 <内容> 「知って得するリハビリテーションの基礎知識」 ～介助者の腰に優しいトランスファー～	講師 リハビリテーション科 全体講習指導 理学療法士 小林勇二 グループ指導担当 OT: 高橋、井口、寺田、鈴木、中野 PT: 吉田、鈴木、原、石上、熊代	36名
59	公益社団法人 静岡県栄養士会 H24. 7. 5 藤枝市生涯学習センター	平成24年度第2回志太榛原地区健康づくり推進研究会「腎臓病との係わり方～診断から食事療法まで」 <内容> 腎臓病とどのようにつきあうか栄養士さんへの講義	講師 病院事業管理者 菱田明	40名 内訳 栄養士 40
60	磐田市医師会 H24. 9. 6 磐田グランドホテル	第6回磐田CKD カンファレンス CKD対策における地域医療連携の重要性 <内容> 慢性腎臓病対策を進める上での地域連携の重要性を磐田医師会の皆さんに講義	講師 病院事業管理者 菱田明	30名 内訳 医師 30
61	静岡県中部健康福祉センター H25. 2. 7 藤枝総合庁舎別館	平成24年度第2回中部健康福祉センター生活習慣病対策連絡会「慢性腎臓病 (CKD) の現状と課題」 <内容> 中部健康福祉センター生活習慣病対策連絡会の席上で、生活習慣病対策における慢性腎臓病対策の重要性を講義した	講師 病院事業管理者 菱田明	30名 内訳 医師 4 その他 26
62	静岡県東部健康福祉センター H25. 2. 22 東部総合庁舎別館	東部地区慢性腎臓病 (CKD) 研修会 慢性腎臓病 (CKD) の基礎知識と保健指導 <内容> 静岡県東部地区の保健師さんに対して、腎臓と腎臓病についての理解を深めることで慢性腎臓病対策に役立ててもらうための講義	講師 病院事業管理者 菱田明	84名 内訳 管理栄養士 16 看護師 10 保健師 58
63	静岡県健康福祉部 医療健康局疾病対策課 H25. 2. 25 掛川市徳育保健センター	慢性腎臓病 (CKD) 研修会 慢性腎臓病 (CKD) の基礎知識と保健指導 <内容> 静岡県西部地区の保健師さんに対して、腎臓と腎臓病についての理解を深めることで慢性腎臓病対策に役立ててもらうための講義	講師 病院事業管理者 菱田明	70名 内訳 保健師 70
64	岡本石井病院 H24. 9. 19 岡本石井病院	接遇研修 <内容> 接遇の基本	講師 看護部教務科 赤坂英子 看護師	60名 内訳 看護師 60

No	担当科及び実施年月日	演題、内容等	講師及び関係者	参加者
65	糖尿病スキルアップの会 H24. 6. 30~7. 1 静岡第一ホテル	今日からできる糖尿病フットケア <内容> 糖尿病療養指導士単位取得の為の講演	講師 小長谷和美 看護師	62名 内訳 医師 1 診療技術師 23 看護職 28 その他 10
66	社団法人 静岡県看護協会 H24. 12. 5~7 静岡県看護協会 会館	糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント <内容> 糖尿病合併症指導料算定のための講習 講義・実技・症例検討	講師 小長谷和美 看護師	47名 内訳 医師 1 看護職 44 その他 2
67	リハビリテーション科 H24. 7. 14~15 東京マイナビビル	JIST初級講習会 全体構造法言語臨床の理論と実践を学び、言語障害の回復に寄与するため <内容> 全体構造法（JIST法）の理論と症例への応用を学ぶ研修会。 五十嵐が講師として言語発達障害児への全体構造法での訓練方法を講義した。	講師 リハビリテーション科 五十嵐明美	100名 内訳 言語聴覚士 100
68	静岡県臨床衛生検査技師会 輸血検査研究班 H24. 6. 30 静岡労政会館	認定輸血検査技師試験対策 <内容> 静岡県内の検査技師さんに対し、日本輸血・細胞治療学会が実施する「認定輸血検査技師試験」を受験する前の準備と対策についての講義	講師 橋ヶ谷尚路	50名 内訳 診療技術師 44 その他 6
69	静岡県合同輸血療法委員会 H24. 7. 7 日本赤十字社 静岡県支部	輸血検査結果の解釈について <内容> 静岡県内の小規模施設に対し「安全で適正な輸血」を推進する目的で行われた輸血検査結果の解釈についての講義	講師 静岡県合同輸血療法委員会	33名 内訳 医師 15 診療技術師 10 看護師 3 その他 5
70	愛知県臨床衛生検査技師会 輸血検査研究班 H24. 10. 14 名古屋市立大学病院	輸血検査における異常反応とその対応 <内容> 愛知県の輸血業務に携わる検査技師さんに対して、輸血検査の異常反応とその対応についての講義	講師 橋ヶ谷尚路	120名 内訳 診療技術師 115 その他 5

3. 救急患者の実績について

時間外救急患者件数

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
患者数		26,644	18,116	14,742	15,121	15,422
1日平均 患者数	(平日時間外)	49.1	32.8	27.6	28.4	31.6
	(休日)	71.7	51.4	38.0	39.2	43.3
うち入院者数		3,082	2,740	2,620	2,922	2,739
うち救急車で来院した人の数		2,831	2,684	2,489	2,747	2,778



平成23年度 時間外救急患者件数

平成23年4月～平成24年3月

診療科	件数	入院数	救急車	交通事故
総合診療内科	5,211	1,031	1,477	2
神経精神科	8	1	1	0
小児科	3,263	509	151	0
外科	566	224	117	62
整形外科	1,977	176	453	476
形成外科	1,084	29	71	20
脳神経外科	1,138	229	393	113
皮膚科	307	11	7	1
泌尿器科	272	34	19	0
産婦人科	711	438	37	2
眼科	249	3	2	0
耳鼻咽喉科	427	51	38	2
麻酔科	2	0	0	0
歯科口腔外科	207	3	12	1
合計	15,422	2,739	2,778	679

4. 医薬品副作用報告の収集状況について (平成24年9月1日～12月31日)

通し番号	入外区分	診療科	報告医師	被疑薬	副作用名<症状>	医師判断による重症度	投薬との因果関係	再投与の可否
556	外来	皮膚科	吉成	プルゼニド、ガスターD、アナベイン、ボナロン	薬疹	軽症	可能性あり	慎重投与
558	外来	皮膚科	吉成	メイアクト	薬疹	軽症	可能性あり	慎重投与
559	外来	皮膚科	吉成	ラミクタール	薬疹	軽症	可能性あり	再投与しない
561	6C病棟	神経内科	金本	デパケンR錠	高アンモニア血症	重症	可能性あり	慎重投与
562	外来	皮膚科	吉成	メロベン、バンコマイシン、タケブロン、カロナール	薬疹	軽症	可能性あり	慎重投与
563	外来	皮膚科	吉成	セレコックス	薬疹	軽症	投薬<DLST (4)>	再投与しない
564	外来	皮膚科	吉成	パファリンルナ<市販薬>	薬疹	中等症	可能性あり	再投与しない
566	外来	皮膚科	吉成	アセトアミノフェン	薬疹	中等症	投薬<DLST (4)>	再投与しない
567	外来	皮膚科	吉成	サワシリン、ムコダイン、クラリス	薬疹	軽症	可能性あり	慎重投与
568	外来	皮膚科	吉成	ネシーナ<当院採用なし>	薬疹	軽症	可能性あり	再投与しない
569	外来	皮膚科	吉成	アンプラーグ	薬疹	軽症	可能性あり	再投与しない
570	4A病棟	産婦人科	田中	ラセナゾリン注	嘔吐、発赤、嘔気	軽症	可能性あり	再投与しない
571	6C病棟	神経内科	常盤	シンメトレル	低ナトリウム血症	中等症	ほぼ確実	再投与しない
573	6B病棟	脳外科	富田	フェノバル	中毒性表皮壊死症	重症	ほぼ確実	再投与しない
574	入院中他科	皮膚科	吉成	フェノバル	薬疹	軽症	可能性あり	再投与しない
575	外来	皮膚科	吉成	サロベール	薬疹	軽症	投薬<DLST (4)>	再投与しない
576	5C病棟	腎臓内科	板谷	ロキソニン、パファリン	喘鳴、呼吸苦	中等症	確実	再投与しない
578	外来	皮膚科	吉成	ビクシリン注、セフトリアキソンNa注、ロキソニン、カロナール	薬疹	中等症	可能性あり	慎重投与
580	5C病棟	腎臓内科	板谷	セフトリアキソンNa注	皮疹	軽症	可能性あり	再投与しない
581	外来	皮膚科	吉成	5-FU注	薬疹	中等症	可能性あり	再投与しない
582	入院中他科	皮膚科	吉成	ガスターD、ジャヌビア、アマリール、セイブル	中毒性表皮壊死症	重症	可能性あり	再投与しない
583	入院中他科	皮膚科	吉成	ゾシン注	薬疹(疑)	軽症	可能性あり	慎重投与
584	外来	皮膚科	吉成	オメプラゾール、ガストローム、ブチキノン	薬疹	中等症	可能性あり	再投与しない
585	外来	皮膚科	吉成	サワシリン	薬疹	中等症	可能性あり	再投与しない
586	外来	皮膚科	吉成	フェノバル	薬疹	中等症	可能性あり	再投与しない
587	5C病棟	循環器科	野村	プラビックス	出血(上腕表皮剥離)	中等症	ほぼ確実	慎重投与
588	外来	小児科	中野	牛乳<食品>	記載なし	記載なし	確実	記載なし
589	6A病棟	外科	北	オイパロミン注	嘔吐	中等症	ほぼ確実	再投与しない
590	5C病棟	総合診療内科	池谷	ゾシン注	皮疹	軽症	可能性あり	再投与しない
591	5C病棟	総合診療内科	池谷	ブイフェンド注	霧視、幻視	軽症	ほぼ確実	慎重投与
592	6C病棟	神経内科	金本	リバスタッチ<当院採用なし>、エチゾラム、ウインタミン	意識障害、縮腫	中等症	ほぼ確実	再投与しない

通し番号	入外区分	診療科	報告医師	被疑薬	副作用名<症状>	医師判断による重篤度	被疑薬との因果関係	再投与の可否
593	外来	皮膚科	吉成	ユナスピン注	薬疹	軽症	ほぼ確実	再投与しない
594	外来	産婦人科	黒田	オムニパーク注シリンジ	嘔気	軽症	確実	慎重投与
596	外来	耳鼻科	鳥居	オムニパーク注	嘔気、嘔吐	軽症	ほぼ確実	再投与しない
597	外来	外科	平松	プロイメンド注、 ファルモルピシン注、 エンドキサン注	血管痛、前腕蜂窩織炎	中等症	ほぼ確実	慎重投与
598	外来	皮膚科	吉成	ネキシウムカプセル	発疹	軽症	可能性あり	慎重投与
599	外来	小児科	柳澤	オゼックス細粒	薬疹	中等症	ほぼ確実	再投与しない
600	外来	外科	高林	イオバミロン注シリンジ	嘔吐	軽症	可能性あり	慎重投与
601	外来	皮膚科	吉成	アセトアミノフェン	薬疹	中等症	因果<DLST (4)>	再投与しない